

パソコンは、ほかの電化製品とちがって 電源をいれただけでは使えません。 付属品をとりつけ、あなた個人が使うための 設定をし、インターネットにつなぐところまで、 この本の手順にそって、準備してみましょう。

2

と

あなたのパソコン」として使うために ●

Ø

LaVie G

もう一台パソコンを買ったときの 内容の移しかえや、設定を最初から やり直す方法も、この本がご案内します。

A

H

新しいパソコンがやってきました!
箱を開いて、
嬉しいような、そわそわするような、
そんな、新しい道具を手にするときの気持ちを
たいせつにしながら、
間違いなく確実に、
パソコンの準備と設定を進めていけるよう、
この本は作られています。

『準備と設定』の読み方

第1章~第3章まで

「箱を開けて最初にすること」「電源を入れる前に接続しよう」「セットアップを始める」

お客様がご購入された製品の型番を確認したり、箱の中の添付品を確認したり、バッテリやACアダプタを 接続する手順、はじめて電源を入れたときの設定(Windows のセットアップ)手順を説明しています。

第4章

「基本中の基本の操作」

電源の入れ方/切り方、音量調節、CD-ROM などのディスクの扱い方など、基本的な操作について説明しています。

第5章·第6章

「これからインターネットを始めるかたへ」「パソコンを買い替えたかたへ」

インターネットに接続する方法について説明しています。これまでにパソコンを持っていなかったかたは第5章へ、以前に持っていたパソコンでもインターネットを利用していたかたは第6章へ進んでください。第6章では、以前のパソコンの設定やデータを新しいパソコンに移す方法も説明しています。

第7章

「前に使っていたパソコンと一緒に使いたいかたへ」

複数のパソコンをネットワーク接続して利用したいかたは、この章をご覧ください。

第8章

「再セットアップする」

パソコンの調子が悪くなったときなどに、買ってきたときの状態に戻す「再セットアップ」について説明しています。

第9章

「パソコン内部に取り付ける」

このパソコンにメモリを取り付ける方法を説明しています。

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります





ポイント | そのページで説明している手順で、特に大切なことです。

してはいけないことや、注意していただきたいことです。よく読んで注意を守ってください。場 合によっては、作ったデータの消失、使用しているソフトの破壊、パソコンの破損などの可能性 があります。

◆このマニュアルの表記では、次のようなルールを使っています

- 【 】 【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。
- DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW ドライブまたは CD-R/RW with DVD-ROM ドライブを CD/DVD ドライブ 指します。

電子マニュアル「サポートナビゲーター」を起動して、各項目を参照することを示します。 **もろ「サポートナビゲーター」** 「サポートナビゲーター」は、デスクトップの「登(困ったときのサポートナビゲーター)をダブ ルクリックして起動します。

◆このマニュアルでは、各モデル(機種)を次のような呼び方で区別しています

ご購入された製品の型名とマニュアルで表記されるモデル名を確認してください。

DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW モデル	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW ドライブ(DVDスーパーマルチドライブ)を搭載しているモデルのことです。
CD-R/RW with DVD-ROM モデル	CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ(マルチプレードライブ)を搭載しているモデルのことです。
Windows XP Home Edition モデル	Microsoft® Windows® XP Home Edition があらかじめインストールされているモデルのことです。
Windows XP Professional モデル	Microsoft® Windows® XP Professional があらかじめインストールされているモデルのこ とです。
トリプルワイヤレス LAN (Super AG対応)モデル	IEEE802.11a(5GHz)とIEEE802.11b/g(2.4GHz)の両方の規格に対応した通信機器 と接続でき、Atheros Communications社が開発したワイヤレス通信の高速化技術「Super AG」に対応したワイヤレス LAN インターフェイスを内蔵しているモデルのことです。
Office 2003 モデル	Office Personal 2003またはOffice Professional 2003があらかじめインストールされ ているモデルのことです。
Office Personal 2003 モデル	Office Personal 2003 があらかじめインストールされているモデルのことです。
Office Professional 2003 モデル	Office Professional 2003 があらかじめインストールされているモデルのことです。

◆本文中の画面やイラスト、ホームページについて

本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルによって異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあ ります。

記載しているホームページの内容やアドレスは、このマニュアルの制作時点のものです。

◆このマニュアルで使用しているソフトウェア名などの正式名称

(本文中の表記) Windows、 Windows XP、 Windows XP Home Edition	(正式名称) Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 2
Windows、 Windows XP、 Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 2
Windows 2000 Professional	Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system 日本語版
Windows Me、Windows Millennium Edition	Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版
Windows 98 Second Edition	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版
Windows 98	Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Windows 95	Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Office Personal 2003	Microsoft® Office Personal Edition 2003 (Microsoft® Office Word 2003、Microsoft® Office Excel 2003、Microsoft® Office Outlook® 2003、Microsoft® Office Home Style+)
Office Professional 2003	Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003 (Microsoft® Office Word 2003, Microsoft® Office Excel 2003, Microsoft® Office Outlook® 2003, Microsoft® Office PowerPoint® 2003, Microsoft® Office Access 2003, Microsoft® Office Publisher 2003, Microsoft® Office InfoPath™ 2003)
Outlook、 Outlook 2003	Microsoft® Office Outlook® 2003
Home Style+	Microsoft® Office Home Style+
インターネットエクスプローラ、 Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 2
アウトルックエクスプレス、 Outlook Express	Microsoft® Outlook® Express 6.0
マカフィー・ウイルススキャン	マカフィー®・ウイルススキャン
インターネット無料体験	BIGLOBEインターネット無料体験
RecordNow!	Sonic RecordNow!™

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC 121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
- (4)当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任 も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5)本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外における保守・修理対応は、海外保証サービス [NEC UltraCareSM International Service] 対象機種に限り、 当社の定める地域・サービス拠点にてハードウェアの保守サービスを行います。サービスの詳細や対象機種について は、以下のホームページをご覧ください。 http://121ware.com/ultracare/jpn/
- (7)本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® XP Home EditionまたはMicrosoft® Windows® XP Professional、および本機に添付の CD-ROM、DVD-ROM は、本機のみでご使用ください。
- (8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

Microsoft、Windows、Office ロゴ、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における 商標または登録商標です。

McAfee、VirusScan、マカフィーは米国法人 McAfee, Inc. またはその関係会社の登録商標です。

Sonic RecordNow! は Sonic Solutions の商標です。

SD および miniSD ロゴ、および SM ロゴは商標です。

"MagicGate Memory Stick" ("マジックゲートメモリースティック") および "Memory Stick" ("メモリースティック")、 MEMORY STICK、 金、 金、 MEMORY STICK PRD、 MEMORY STICK Duo、 "MagicGate" ("マジックゲート")、 MAGICGATE、 OpenMG はソニー株式会社の商標です。

Super AG は Atheros Communications, Inc. の商標です。

BIGLOBE、MediaGarage、121 ポップリンクは、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

	7		
		『準備と設定』の読み方	巻頭
(第	このマニュアルの表記について	2
·		箱を開けて最初にすること	9
		ご購入いただいたモデルの確認	10
		添付品はそろっていますか?	14
(第	型番と製造番号を確認する	17
		電源を入れる前に接続しよう	19
	Ŀ	バッテリパックを取り付ける	20
(第	AC アダプタを接続する	
		セットアップを始める	25
	Ū.	電源を入れる	26
		では、始めましょう	29
		画面を見ながら手順を進める	
		キーボードを使って自分の名前を入れる	40
		121 ポップリンクを設定する	43
		ここで一段落	45
		マウスを接続する	49
		お客様登録のお願い	50
(第	パソコンを安全に使うための設定をおこなう	52
Ň		基本中の基本の操作	55
		電源の切り方	56
		電源の入れ方	59
		スタンバイ機能について	60
		各部の名称と役割	62
		音量を調節する	65
		CD-ROM やDVDの扱い方	66
(第	パソコンがはじめてのかたへ	71
		これからインターネットを始めるかたへ	75
		インターネットの魅力	76
		いろいろある接続方法	77
		ブロードバンドにもいろいろある	78
		ブロードバンド接続の流れ	
		アナログ回線に接続する	
		プロバイダに加入する	85

	ダイヤルアップ接続の設定	
	ブロードバンド回線に接続する	90
	ブロードバンド接続の設定	91
	メールソフトを設定する	100
	この後の進め方	106
	パソコンを買い萃えたかたへ	107
章		108
	インターネットを使えるようにする、ブロードバンド編	116
	インノーネノーを使えるようにする、ノロードバノー//// ////////////////////////////////	110
	ロリバクコンからアークを修り	126
	回起版品を使えるようにする	107
第 ——	ノノ ^v 2199	127
章	前に使っていたパソコンと一緒に使いたいかたへ	129
Ŭ	ホームネットワークでできること	130
第	複数のパソコンをホームネットワークでつなぐ	132
	再セットアップする	135
	再セットアップを始める前に	136
	再セットアップする(C ドライブのみ)	144
	C ドライブの領域を変更して再セットアップする	156
	再セットアップ用 CD/DVD-ROM を作成する	158
(#)	再セットアップ用 CD/DVD-ROM を使って再セットアップする .	164
9	パソコン内部に取り付ける	169
	メモリ	170
	フロッピーディスクユニットについて	180
	ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合のご注意	183
	パソコンのお手入れ	186
	StandbyDisk Solo について	188
	バッテリリフレッシュについて	192
	CD/DVD ドライブからディスクが取り出せなくなったときは	194
	アフターケアについて	195
	パソコンの譲渡、廃棄、改造について	197
	仕様一覧	200
	索引	207
	各部の名称	巻末

©NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2005 日本電気株式会社、NEC パーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■輸出に関する注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。 本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。 従いまして、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。(ただし、海外保証サー ビス [NEC UltraCareSM International Service] 対象機種については、海外でのハードウェア保守サービスを実施致 しております。)

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、外国為替及び外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる 場合があります。 必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。 輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC^{*1} will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC^{*1} does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan. (Only some products which are eligible for NEC UltraCareSM International Service can be provided with hardware maintenance service outside Japan.)

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1: NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd.

箱を開けて最初にすること

章

第



この章には、パソコンの箱を開けて最初にすることが書い てあります。添付品が全部そろっているか、型番や製造番 号が合っているか確認しましょう。特に、このパソコンは お客様のお好みに応じてハードウェアやソフトウェアの構 成を変更してお届けしています。ご購入いただいたパソコ ンがどのモデルに当てはまるかしっかり確認してください。

この章の所要時間:約20分

- ご購入いただいたモデルの確認10
- 添付品はそろっていますか?14
- 型番と製造番号を確認する......17



ご購入いただいたモデルの型番を確認して ください。モデルによって機能や添付品な どが異なる場合があります。

型番について

梱包箱に貼られたステッカーにフレーム型番とコンフィグオプション型番が記載されています。 これらの型番は、添付品の接続や、再セットアップ時に必要になりますので、ここで確認し本冊 子に記入しておいてください。

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	つし/. 刑来
**** XXXX XXXXX **********************	└── コンフィグオプション型番
XXXX XXXX XXXXX XXXX XXXX XXXX XXXXX XXXX	
XXXX XXXX XXXXX XXXXX XXXX XXXXX XXXXX XXXX	
XXXX XXXX XXXXX	
XXXX XXXXXX	

フレーム型番の確認

梱包箱に貼られたステッカーに記載のフレーム型番を、下記の①の枠に記入してください。



PC-LG11FJH 🗌 L

①の□に入る文字は、OSの種類を表しています。

\checkmark	型番	OS
	E	Windows XP Home Edition (標準ソフトウェアパック)
	G	Windows XP Home Edition(ミニマムソフトウェアパック)
	J	Windows XP Professional (標準ソフトウェアパック)
	М	Windows XP Professional(ミニマムソフトウェアパック)



ミニマムソフトウェアパックを選択されたかたは、「ミニマムソフトウェアパックをご 購入の場合のご注意」(183ページ)もご覧ください。

このマニュアルで記載しているマニュアルやソフトが添付されていないことがあります。

コンフィグオプション型番の確認

コンフィグオプション型番は、選択したモデルやオプションごとにそれぞれ、梱包箱に貼られた ステッカーに記載されています。

このステッカーをご覧になり、以下の各表の型番をチェックしてください。選択した機器やアプリケーションの内容を確認できます。





・ステッカーに記載されている型番は順不同になっています。

- ・「選択必須」と説明されているコンフィグオプション型番は、ステッカーに必ず記載されてい ます。
- 「任意選択」と説明されているコンフィグオブション型番は、その機器またはアプリケーションを選択した場合に限り、ステッカーに記載されます。記載のない場合は選択しなかったことを意味します。

[1] PC-L-ME □□□□は、メモリの種類と容量を表しています(任意選択)。

\checkmark	型番	メモリの種類と容量
	J51C	256MB DDR2 SDRAM (256MB×1:総容量512MB) PC2-3200対応
	J76C	512MB DDR2 SDRAM (512MB×1:総容量768MB) PC2-3200対応
	J12C	1024MB DDR2 SDRAM(1024MB×1:総容量1280MB) PC2-3200対応

[2] PC-L-1H □□□□は、内蔵ハードディスクドライブの容量を表しています(選択必須)。

\checkmark	型番	ハードディスクドライブの容量
	B40C	40GBハードディスク
	B60C	60GBハードディスク
	B80C	80GBハードディスク
	B4SC	40GBハードディスク(StandbyDisk Solo付き)
	B6SC	60GBハードディスク(StandbyDisk Solo付き)
	B8SC	80GBハードディスク(StandbyDisk Solo付き)

[3] PC-L-CD □□□□は、外付 CD/DVD ドライブの種類を表しています(任意選択)。

\checkmark	型番	CD/DVDドライブ
	BRD8	CD-R/RW with DVD-ROMドライブ
	BMPC	DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RWドライブ

[4] PC-L-FD □□□□は、フロッピーディスクドライブの種類を表しています(任意選択)。

\checkmark	型番	フロッピーディスクドライブの種類
	BFD8	外付けUSBフロッピーディスクユニット



フロッピーディスクドライブの接続と取り扱いについては、「フロッピーディスクユニット について」(180ページ)をご覧ください。

[5] PC-L-2B □□□□はセカンドバッテリパックの有無を表しています(任意選択)。

\checkmark	型番	セカンドバッテリパック
	BTBC	セカンドバッテリパック

[6] PC-L-NE □□□□は、通信機能の種類を表しています(任意選択)。 ワイヤレスLANの機能と設定については、 「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の 説明」-「パソコンの機能」-「ワイヤレスLAN(無線LAN)」をご覧ください。

\checkmark	型番	通信機能の種類	
	JCHC	ワイヤレスLAN(802.11a/b/g トリプル対応)	

[7] PC-L-PD □□□□はマウスの有無を表しています(任意選択)。

\checkmark	型番	マウス
	UMM8	光センサーUSBミニマウス

[8] PC-L-AP □□□□は、アプリケーションの種類を表しています(任意選択)。

\checkmark	型番	アプリケーションの種類
	F3E8	Microsoft® Office Personal Edition 2003
	F3FB	Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003

[9] PC-L-SU □□□□は延長保証の種類を表しています(任意選択)。

\checkmark	型番	延長保証の種類
	3EH1	PC3年間安心保証サービスパック
	3ES1	PC3年間出張修理保証サービスパック
	2ES1	PC2年間出張修理保証サービスパック

- ・ご購入いただいたパソコンのフレーム型番や情報は、 ジ「サポートナビゲーター」-「パソコンの 情報」 で確認することもできます。
- ・添付のマニュアルやソフトナビゲーターの「ソフトチョイスの説明」などで、ソフトチョイス用 アプリケーションのセットアップファイルがDドライブに保存されていると説明されていますが、 コンフィグオプションの選択により、セットアップファイルの格納場所が異なることがあります。

添付品はそろっていますか?

添付品を確認する

1

添付品が全部そろっているか、ここで確認してください。万一、足りないものがあったり、添付 品の一部が破損していたときは、すぐに NEC 121 コンタクトセンターまでお問い合わせくだ さい。

このパソコンは、お客様が機能を選択してご購入いただけます。このため、共通の添付品と各オ プションに対応した添付品があります。







□ ウォールマウントプラグ

次の添付品の有無や種類は、選択したフレーム型番やコンフィグオプション型番により異なりま す。「ご購入いただいたモデルの確認」(10ページ)のフレーム型番やコンフィグオプション型 番のチェック表とあわせて、添付されているものを確認してください。

フレーム型番が PC-LG11FJHEL または PC-LG11FJHJL の場合(標準ソ フトウェアパック)

□ はじめよう!ブロードバンドインターネット活用ブック

□ MediaGarage 操作ガイド

□ [SmartExcursion]

□ンフィグオプション型番がPC-L-1HB4SCまたはPC-L-1HB6SCまたは
 PC-L-1HB8SCの場合(StandbyDisk Solo付きハードディスクドライブ)
 □ StandbyDisk Solo

コンフィグオプション型番がPC-L-CDBRD8またはPC-L-CDBMPCの場合 (CD/DVD ドライブ)

小付 CD/DVD ドライブ
 CD/DVD ドライブ用スタンド

□ CD/DVD ドライブ用ケーブル

コンフィグオプション型番が PC-L-FDBFD8 の場合(フロッピーディスクユニット)

□ 外付 USB フロッピーディスクユニット

□ ンフィグオプション型番がPC-L-2BBTBCの場合(セカンドバッテリパック)
 □ セカンドバッテリパック

コンフィグオプション型番が PC-L-PDUMM8 の場合(マウス) □ 光センサー USB ミニマウス

□ ンフィグオプション型番がPC-L-APF3E8の場合(アプリケーションソフト)
 □ Microsoft® Office Personal Edition 2003 パッケージ

コンフィグオプション型番がPC-L-APF3FBの場合(アプリケーションソフト)
 □ Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003パッケージ

コンフィグオプション型番がPC-G-SU3EH1、PC-G-SU2ES1、PC-G-SU3ES1の場合(延長保証)

□ 安心保証サービスパックまたは出張修理保証サービスパック



2 パソコン底面のラベルと一致しているか確認する



7

・機器に記載された番号が保証書と異なっている場合、NEC 121コンタクトセンターにお問い合わせください。

・保証書は、所定事項(販売店名、お買い上げ日など)が記入されていることを確認して、保 管しておいてください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容に基づいて修理 いたします。保証期間終了後の修理についてはNEC 121コンタクトセンターにお問い合わ せください。

第 2 章

電源を入れる前に接続しよう



添付品と保証書の内容を確認したら接続です。バッテリと AC アダプタを取り付けましょう。電源を扱うことになる ので、慎重に作業しましょう。次ページから順番に作業を 進めてください。

この章の所要時間:約5分

バッテリパックを取り付	jける20)
ACアダプタを接続する		2







1 バッテリロックを図の矢印の方向にスライドさせる



2 バッテリパック両側のガイドと本体のミゾを合わせ、図の矢印の 方向にスライドさせ、カチッと音がするまでしっかり取り付ける











今度は、いよいよパソコンの電源を入れます。最初に電源 を入れるときは、「セットアップ作業」といって、自分の名 前を登録したりする操作が必要です。この後の説明をよく 読んで、ゆっくり確実に操作してください。

この章の所要時間:約30分

電源を入れる	26
では、始めましょう	29
画面を見ながら手順を進める	32
キーボードを使って自分の名前を入れる	40
121ポップリンクを設定する	43
ここで一段落	45
マウスを接続する	49
お客様登録のお願い	50
パソコンを安全に使うための設定をおこなう	52



電源を入れる



1 パソコンのふたを開ける

ロックレバーを右にスライドしたまま、ふたを持ち上げます。ふたの裏がディスプレイになって います。





画面が表示されるまで数分かかることもある

電源スイッチを押してから、29ページの画面が表示されるまでに数分かかることがあります。その間、NECのロゴ(社名のマーク)やWindows(ウィンドウズ)のマークなどが表示されたり、 画面が真っ暗になったりしますが、故障ではありません。あわてて電源を切ったりせずに、その ままお待ちください。

操作の途中では、絶対に電源を切らない!

セットアップ手順がすべて終わるまでに、約30分かかります。45ページまでの手順が完了す るまで、絶対に電源を切らないでください。途中で電源スイッチを操作したり電源コードを抜い たりすると、故障の原因になります。

停電などのときは

万一、停電などの理由で電源が切れてしまったときは、一度電源コードをコンセントから抜いて 1分ほど待ち、再度コンセントに差しなおしてから、電源スイッチを押してください。セットアッ プの画面が表示されるときは、その画面からセットアップ手順を続けてください。セットアップ の画面が表示されないときは、NEC 121 コンタクトセンターにお問い合わせください。

では、始めましょう

1

セットアップの最初の画面を確かめる



「Microsoft Windows へようこそ」という画面が表示されていますね。これがセットアップ作業の出発点です。

図は、「何もしないで待ってて」 の合図

パソコンの内部で何かの処理が進んでい て、操作できないときには、画面に図の マークが出ることがあります。このマーク が表示されているときや、「しばらくお待 ちください」などと文字が表示されている ときは、キーを押したり、NX パッドのボ タンを押したりせずに、待っていてください。

パソコン内部での処理の進み具合を示すグ ラフが表示されることもあります。その場 合も、何も操作せずに待ってください。 2

画面の矢印を動かす

NX(エヌエックス)パッドの上で指をすべらせます。





画面を見ながら手順を進める ● 画面に書かれたことを読み ながら ●指示にしたがってクリック 使用許諾契約に同意する 1 😽 Windows^{xp} NEC 使用許諾契約 「同意します」の左にある〇に矢印を動かし、 \bigcirc 矢印の先端を○の内側に合わせてから、クリックする (= = 5 @ 🗬 同意します(Y) ◉ 同意しません(②) 同意します(Y) に変化します。

これで、使用許諾契約に同意することになります。「同意します」の 左が ○から ● に変わらないときは、矢印がうまく合っていなかった ので、やりなおしてください。

「使用許諾契約」とは、このパソ コンに入っているソフトを違法 にコピーして他人に渡したりし ないという約束をしていただく ことです。この契約に同意して いただけない場合は、パソコン を使うことができません。画面 に表示されている契約文の続き を読むには、文書表示欄の右下 にある▼をクリックします。







37ページに進んでセットアッ

.

プ作業を進めてください。

次ページへ進んで作業を進めて

ください。




インターネットの接続方法を省略する

6

下の画面がどちらも表示されずに次ページの画面が表示された場合、次ページの説明にしたがって進 めてください。











・ここでは「ユーザー 1」欄だけ入力してくだ さい。ユーザー名の追加や変更は、セット アップが終わった後でできます。

 次の文字列は、パソコンのシステムですでに 使われているため、入力しないでください。
 CON、PRN、AUX、CLOCK\$、NUL、
 COM1 ~ COM9、LPT1 ~ LPT9



ここに小さな縦棒(|)が点滅して いるのを見てから、キーボードの 【半角/全角】を一回押し、キーボー ドから自分の名前をローマ字で入 力する

)ポイント

名前を入れる

● ローマ字(アルファベット)で

点滅していないときは、「ユーザー 1」欄をクリックしてください。

入力を間違えたら

キーボードの 【BackSpace】 (バックス ペース)を押してください。

ひらがなが表示されるときは

キーボードの 【BackSpace】 を押して、 表示された文字をすべて消してくださ い。

次に、キーボードの【半角 / 全角】を押 すと、アルファベットが表示されるよう になります。

入力した名前を控えておく ユーザー名:

パソコンの再セットアップ作業をおこな うとき、この名前が必要です。上の欄に 控えておいてください。

をクリックする

<section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><section-header><complex-block>



続けて次ページ以降の作業を進めてください。





31-71

※一部コースを除く n 1997-2004 NEC,C& C and BIGLOBE are registered tra しないように変更することもできます。

この画面に変わったら、

2 サポートサービスの映像を見る



このパソコンの3つのサポートサービ スを紹介する映像が流れます。映像が 終了したら、「完了」をクリックしてく ださい。

パソコンの電源が切れ、自動的に再度 電源が入ります(再起動)。





再起動後、「システムの復元ポイントの設定」画面が表示されます。しばらくすると、もう一度 再起動します。

ここまでの操作で、パソコンに自分の名前などを登録する、最初のセットアップ手順は一段落で す。次回から、パソコンの電源を入れると、1~2分後には、いつもこの画面が表示されるよう になります。



複数のユーザーを登録している場 合、左の画面が表示される前に、使 う人の名前を選択する画面が表示 されます。

画面右下に次のようなメッセージが表示される場合があります。



これは、このパソコンに入っているウイ ルス対策ソフト「マカフィー・ウイルス スキャン」が最新の状態ではない可能性 があることをお知らせするものです。 「マカフィー・ウイルススキャン」のアッ

プデート機能を使って、ソフトを最新の状態にする必要があります。次ページからの説明をご覧 ください。

なお、このメッセージは、一定期間アップデートを実行していないと、再度表示されます。



これは、Windows XPの新機能を紹介 するものですが、パソコンの操作に慣れ てから見ることをおすすめします。な お、この表示はしばらくすると自動的に 消えます。

パソコンをウイルスから守るために(1)

ウイルスとは、パソコンに誤動作やデータの破壊などのトラブルを引き 起こす不正プログラムのことです。インターネットやメールからパソコ ンに入り込んだり、CDやDVD、各種メモリカードなどのメディアから 感染する場合もあります。

ウイルスによる被害は、自分のパソコンのデータが破壊されたり個人情報が流出したりするだけでなく、ほかの人へ大量の電子メールが自動的に送信されることもあります。自覚がないまま加害者になり得る可能性もあるのです。



「マカフィー・ウイルススキャン」を最新の状態に更新する

このパソコンには、ウイルス対策ソフト「マカフィー・ウイルススキャン」が入っていて、パソコン をウイルスから守ることができます。しかし、ウイルスは日々新しいものが出てくるので、新しいウ イルスに対応するために、ソフトを常に最新の状態に更新(「アップデート」といいます)してウイ ルスチェックをしなければなりません。

このパソコンの「マカフィー・ウイルススキャン」では、はじめてアップデートを利用した日から90 日間、無料でアップデートをおこなうことができます。90日間の無料期間を過ぎると、それ以降の アップデートは有料の契約が必要になりますが、ウイルスチェックの機能は引き続き使うことができ ます(ただし、新しいウイルスに対応することができなくなるため、ぜひ有料のアップデートサービ スを契約することをおすすめします)。

有料のサービスについて詳しくは、無料サービスの開始時に登録したメールアドレス宛に配信される メールなどの案内をご確認ください。

アップデートするには、インターネット接続設定が必要です。インターネットの設定方法については、このマニュアルの第5章または第6章を参照してください。

アップデートのしかた パソコンをご購入後、はじめてアップデートする場合は、まずインターネットに接続をして、90日 間無償サポートを受けるための「登録」が必要です。 インターネット接続の設定が終わった後、画面右下に次のメッセージが表示されたら、「今すぐ登録 する」をクリックしてください。



登録のしかたや、アップデートの方法などの詳しい手順については、パソコンの画面で見るマニュア ル「サポートナビゲーター」に説明があります。

◆「サポートナビゲーター」で手順を確認







USB(ユーエスビー)マウスが添付されているモデ ルは、必要に応じてパソコンにUSBマウスを接続す ることができます。プラグの向きに注意して取り付け てください。

マウスのプラグをパソコンのUSBコネクタに差し込む

マウスのプラグの**・**C・か上を向くようにして、パソコンのUSBコネクタに差し込んでください。 どの USB コネクタに差し込んでもかまいません。



このマウスは、マウス底面から出ている赤い光をセンサーが検知して、動きを判断します。濃淡のはっ きりした模様や柄のないところ、光沢や反射のないところで使うと、センサーが光を検知しやすく、快 適に動きます。

USBマウスを動かすと、画面の矢印が動きます。 うまく動かないときは、一度プラグを抜いて、もう一度差し込んでください。

マウスの設定については SF 「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「マウス」をご覧ください。



LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様は改めてお客様登録 をしていただく必要はありません。また保有商品情報も自動的に 登録されておりますので、後ほど121ware マイアカウント (http://121ware.com/my) にアクセスしてご確認ください。

.

ご登録の特典

特典1 電話サポート

商品についての電話相談窓口「121 コンタクトセンター」をご利用いただけます。 詳しくは『121 ware ガイドブック』をご覧ください。

特典2 メールサービス

ご利用製品のサポート情報やキャンペーンのご案内などをメールマガジンにてお届けいたします。 詳しくは『121ware ガイドブック』をご覧ください。

特典3 インターネットサポート・サービス

121ware.comで「ログインID」を取得していただきますと、さまざまなサポート・サービスをご 利用いただけます。詳しくは『121ware ガイドブック』をご覧ください。 ログインIDは、「121ware.com」(http://121ware.com/)およびNECショッピングサイト「NEC Direct」(http://www.necdirect.jp/)で共通にご利用いただける ID です。取得方法については 『121ware ガイドブック』をご覧ください。

◆ 121 ware.com でご利用いただけるサポート・サービス

ログインIDを ご登録いただくと…	お客様とNECと のコンタクト履 歴がわかる! 電話サポートが よりつながりや すく! 買い取りサービ スの申し込みが できます!
ログインIDと E-mailアドレスを ご登録いただくと…	121オリジナル メールマガジン をお届け! 「NEC Direct」※ でお得にお買い物! ※日本電気(株)が運営するショッピング サイトです。
ログインIDと 保有商品を ご登録いただくと…	保有商品の情報をすばやく 保有商品に関するQ&A情報をすばやく ポンコンを最新の状態に!「自動です。 GET! ばやくGET! パンコンを最新の状態に!「自動です。
ほかにもいろいろな サービスが!	フォーラムでコ インターネットか ミュニケーショ ショ ン! お役立ち情報 フォローアップ メールサービス!

最新情報・詳細につきましては、インターネットにてご確認ください。

お客様登録の方法

お客様登録をして、電話問い合わせのときに必要な「121 ware お客様登録番号」と、インター ネットサポート・サービスをご利用になる際に必要な「ログイン ID」を取得してください。 ご登録いただくことでお客様に合ったサポート・サービスをご提供させていただきます。

インターネットによる登録をおすすめします。

「121 ware お客様登録番号」と「ログインID」を同時に取得でき、すぐにインターネット サポート・サービスが受けられます。

まだインターネットをお使いになれないお客様にはFAX登録をご用意しております。ただし、FAXからでは「121wareお客様登録番号」のみの取得となり、インターネットでのさまざまなサポート・サービスがご利用いただけません。

インターネットが使えるようになり次第、「ログインID」の取得をおすすめします。

インターネットによる登録

登録の前に、インターネット接続の設定が必要です。設定の方法については、このマニュア ルの第5章または第6章をご覧ください。

インターネットに接続して、NECパーソナル商品総合情報サイト「121 ware.com」のマイアカウント(http://121 ware.com/my/)から登録します。詳しくは、『121 ware ガイドブック』をご覧ください。

「FAX」による登録

FAX 用紙は NEC パソコン情報 FAX サービスから取り出してください。

お手持ちのFAXから「0120-977-121」(フリーコール)に電話します。ご希望の窓口案内のア ナウンスが流れますので、FAX 情報サービス窓口である 9 番を押します。 FAX 情報サービスにつながりますので、アナウンスにしたがい、BOX 番号 7612 と#を押し、お 客様登録用紙を取り出してください。必要事項をご記入の上、FAX でお送りください。



パソコンやインターネットを安全に使うために

パソコンの誤動作や内部のデータ破壊を引き起こす、コンピュータウイルスなどの不正プログラムの被害が多くなっています。電子メールのやりとり、インターネット経由のソフト入手、他人から受け取ったディスクの使用などが原因になって、知らないうちに不正プログラムがパソコンに侵入することもあります。これらの被害を防ぐには、定期的に次の対策をおこなってください。

Windowsを最新の状態にする

アップデートしてパソコンを守ろう

アップデートとはパソコンに新しい機能を追加したり、問題点を解決するためのプログラムを組み込んだりする更新作業のことです。このパソコンのご購入後に発見された問題点に対応するために、定期的に更新作業をおこないましょう。「Windows Update」というプログラムを使うと、インターネットからWindowsのアップデートができます。Office 2003 モデルをお使いの場合は、Office のアップデートもおこなってください。

この設定をおこなう前に、パソコンをインターネット回線に接続して、インターネットの設定 を済ませてください。

インターネットの設定方法については、第5章または第6章をご覧ください。

「スタート」-「すべてのプログラム」-「Windows Update」をクリック



この後の操作は、画面に表示される指示をよく読んで進めてください。 Windows 最新モジュールのインストール(パソコンへの組み込み)が終了し、パソコンを再起 動するようメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックしてください。パソコンが再起 動すると、Windows が最新の状態に更新されています。 Office のアップデートをする場合は、上記の画面で「Office ファミリ」をクリックし、画面の 説明を見ながら操作してください。

インターネットのセキュリティ対策について知る



インターネットやメールを使い始めると、とても楽しく便利 な反面、危険も多くあります。ウイルス(パソコンに誤動作 やデータの破壊などのトラブルを引き起こす不正プログラム のこと)や、外部からの不正アクセスといった被害にあわな いように、前もって対策が必要です。パソコンの画面で見る マニュアル「サポートナビゲーター」では、ウイルスとは何 か、インターネットのセキュリティ対策などについて詳しく 説明しています。デスクトップにある。(困ったときのサ ポートナビゲーター)をダブルクリックしてご覧ください。 インターネットを本格的に使い始める前にぜひお読みください。

ウイルス対策ソフトを最新の状態にする

日々新しいものが出てくるウイルスに備えるために、ウイルス対策ソフトを最新の状態に更新 (アップデート)することが大切です。

このパソコンにはウイルス対策ソフト「マカフィー・ウイルススキャン」が入っています。詳し くは、46ページをご覧ください。

アップデートをおこなっていないと、画面右下に「コンピュータが危険にさらされている可能性 があります。」というメッセージが表示されます。定期的にアップデートするようにしてくださ い。

その他のウイルス対策ソフトを使う

「ソフトチョイスサービス」を利用すると「マカフィー・ウイルススキャン」以外のウイルス対策ソ フトを使うことができます。

「マカフィー・ウイルススキャン」以外のウイルス対策ソフトを使用する場合は、必ず「マカ フィー・ウイルススキャン」を削除(アンインストール)してください。

大切なデータはバックアップを取る

バックアップとは

パソコンに内蔵されているハードディスクには、大切なデータが保存されています。このハードディ スクは、ちょっとした衝撃によって壊れたり、長期間使用するうちに突然動かなくなったりすること があります。このような場合、ハードディスクを交換したり再セットアップすることでパソコンをご 購入時の状態に戻すことはできますが、大切なデータが失われてしまいます。万一のアクシデントに 備えて、データの控えを残しておきましょう。データの控えのことを「バックアップ」と呼びます。

DVD-RやCD-Rなどにもバックアップを取っておく

このパソコンに搭載されている「バックアップ-NX (エヌエックス)」というソフトを使って、バッ クアップを取ることができます。

ただし、ハードディスクのDドライブという場所にバックアップを取っておいても、ハードディスク 自体が故障したときは、データをもとに戻すことができません。別売のDVD-RやCD-Rなどにもバッ クアップを取っておくことをおすすめします。

再セットアップ用 CD/DVD-ROM を作成しておく

トラブルがどうしても解決できないときにおこなう「再セットアップ」は、通常、ハードディスク内 にある再セットアップ用データを使います。けれども、ハードディスクが故障した場合は、この方法 で再セットアップすることができなくなります。そのような場合に備え、再セットアップ用 CD/ DVD-ROM を作成しておき、そのディスクから再セットアップすることができるようにしておきま しょう。再セットアップ用CD/DVD-ROMを作成する方法については、158ページをご覧ください。



 ・ご購入時に CD/DVD ドライブを選択されなかった場合、および別売の CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ [PC-VP-BU14] をご購入されなかった場合、再セットアップ用CD/ DVD-ROM は作成できません。

・再セットアップ用 CD/DVD-ROM を作成する場合は、Windows の Service Pack や 「RecordNow!」(再セットアップ用CD/DVD-ROMの作成に必要なソフト)のアップデー ト前に作成してください。ご購入時の製品構成以外では、作成できないことがあります。

Windows起動時のパスワードを設定する

不正アクセス被害防止や情報の保護など、セキュリティ対策のため、Windows 起動時にパス ワードを入力する設定をしておくことをおすすめします。 手順については、 ジ「サポートナビゲーター」-「パソコン使いこなし術」-「複数の人でパソコン

を使う(マルチユーザー機能)」-「パスワードを設定する」をご覧ください。



電源の入れ方/切り方、CD-ROM やDVD のディスクを セットする方法など、このパソコンを使うときの最も基本 的な操作を説明します。インターネットの接続や設定に進 む前に、この章に目をとおしておくとよいでしょう。

電源の切り方	56
電源の入れ方	59
スタンバイ機能について	60
各部の名称と役割	62
音量を調節する	65
CD-ROMやDVDの扱い方	66
パソコンがはじめてのかたへ	71









電源が切れるまでに少し時間がかかることも

パソコンの状態によっては、「電源を切る」をクリックした後、電源が切れるまでに数秒以上の 時間がかかることもあります。あわてずにお待ちください。

保存していない文書があるとき



ワープロなどのソフトを使っていて作成中の文書があ る場合、文書を保存してから終了するか、画面にメッ セージが表示されることがあります。

そのままにしていると、数秒後、さらにメッセージが 表示されます。

「プログラムの終了」と左上に書かれた画面が表示されたら、「キャンセル」をクリックすることをおすすめします。使用中のソフトを終了させてから電源を切るようにしましょう。

画面の操作で電源が切れないとき

画面の表示が動かなくなったり、操作の途中でNX パッドやマウス、キーボードが反応しなくなったりし て、パソコンの電源が切れなくなってしまうことがあ ります。その場合、パソコン本体の電源スイッチを4 秒以上押し続けると、強制的に電源を切ることができ ます。強制的に電源を切ったときは、電源が切れてか ら5秒以上待ち、もう一度電源スイッチを押してパソ コンの電源を入れなおしてください。パソコンの電源 が入ったら、改めて画面の操作で電源を切ってくださ い。

パソコン本体の電源スイッチ を押し続けて強制的に電源を 切ると、パソコンに負担がかか ります。何度も繰り返すと、パ ソコンが起動しなくなってし まうこともあるため、この方法 で電源を切ることは、できるだ け避けてください。



プリンタなどの周辺機器を接続している場合は、パソコン本体の電源を入れる前に周辺機器の電源を 入れてください。



1~2分後に、パソコンを使い始めるときの画面が出てきます。

モデルによって、表示される画面の絵柄が異なります。

複数のユーザーを登録している場 合、左の画面が表示される前に、使 う人の名前を選択する画面が表示 されます。





パソコンを使っているとき短時間だけ作業を中断したい 場合、そのつど電源を切っていると、作業の再開に時間 がかかってしまいます。「スタンバイ機能」を利用する と、パソコンの消費電力を抑えながら、すぐに作業を再 開することができます。

20分以上使わないと自動的に画面が消える(ご購入時)

パソコンを操作していない時間が20分以上(バッテリのみの場合は5分以上)たつと、画面の 表示が消えて暗くなり、電源ランプ のが点滅します。この状態を「スタンバイ状態」と呼びま す。ご購入時には、自動的にスタンバイ状態になるように設定されています。 スタンバイ状態では、消費電力を抑えるため、パソコン本体に内蔵されているハードディスクの 電源も自動的に切れます。

暗くなった画面をもとに戻すには

まず、キーボードのキー(【Shift】など)を押してください。キーボードのキーを押しても画面 が暗いままのときは、電源スイッチを軽く1回押してください。



電源スイッチを押し続けないでください。4秒以上押し続けると、パソコンの電源が切れてしまいます。

自動的にスタンバイ状態にならないようにするには

次の手順で、自動的にスタンバイ状態にならないように設定を変えることができます。

1 コントロールパネルの画面を表示する





2「パフォーマンスとメンテナンス」、「電源オプション」の順にクリック





詳しい機能については「パソコン各部の説明」

このパソコンのいろいろな部分の機能や使い方を知ろう

ここで紹介しているボタンやドライブについて、もっと詳しく知りたいときには、「サポートナビゲー ター」の中にある「パソコン各部の説明」を見てみましょう。また、ここでは紹介していない部分の 機能や使い方も説明しています。たとえば、次のような機能や使い方について知ることができます。

- PC カードスロット/コンパクトフラッシュカードスロット
 「PC カード」「コンパクトフラッシュカード」などが使えます。デジタルカメラで撮影した画像を
 見たり、音楽 CD の曲を保存するのに便利です。
- ・ワイヤレスLAN(無線LAN)(ワイヤレスLAN機能があるモデルのみ) ワイヤレスLANが使えます。パソコンにケーブルをつなぐことなくインターネットへのアクセス ができます。

ほかにも、「パソコン各部の説明」では、このパソコンの便利な設定の方法、プリンタなどの周辺機 器を取り付けるときの手順や注意についても詳しく説明しています。

「パソコン各部の説明」を見るためには







▲
 パソコンの音が大きすぎる、小さすぎると感じたと
 きは、音量を調節できます。
 ▲

音量を調節する方法

キーボードの[**]を押しながら[**]を押すと音量が大きくなり、[**]を押すと小さくなります。この とき、画面に音量の大きさが表示されます。





CD-ROMやDVDの扱い方,

- ・CD/DVD ドライブ内のレンズには触れないでください。
- ・ラベルやテープが貼られているなど、重心バランスの悪い ディスクを使用すると、使用時の振動や故障の原因になり ます。
- Windows 95/98/Me対応の CD-ROM は、このパソコン (Windows XP) で使えないものがあるため、ご購入前に確認してください。
- ・Macintosh 専用と表示された CD-ROM は使えません。
- ・このパソコンで使えるディスクについて、詳しくは愛「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「CD/DVDドライブ」をご覧ください。

ディスクを取り扱うときの注意

以下の注意事項を守ってください。

- ・信号面(文字などが印刷されていない面)に手を触れないように。
- ・ディスクにラベルを貼ったり、傷つけたりしない。
- ・ラベル面に文字を書くときは、フェルトペンなどペン先の柔らかいものを使う。
- ・ディスクの上に重い物を載せない。ディスクを曲げたり落としたりしない。
- ・汚れたときは、柔らかい布で内側から外側に向けてふく。
- ・汚れが落ちにくいときは、CD専用のスプレーを使う。
- ・ベンジン、シンナーなどは使わない。
- ・ゴミやホコリの多い場所で使わない。
- ・直射日光の当たる場所や湿度の高い場所に保管しない。

CD/DVDドライブを取り付ける

CD-ROM やDVD を使う前に、CD/DVD ドライブを本体に取り付けてください。 なお、ご購入時の選択によっては、CD/DVD ドライブは添付されません。

 ・ご購入時にCD/DVDドライブを 選択されたかたは、ここでCD/ DVDドライブの使い方を確認し てください。
 ・CD-ROMやDVDなどをパソコ ンで楽しむときの取り扱い上の 注意、入れ方と出し方を説明し ます。

CD/DVDドライブにケーブルを取り付ける

1

添付の CD/DVD ドライブの背面に、CD/DVD ドライブ用ケーブルのプラグを取り付けます。



2 パソコン本体にケーブルを取り付ける

CD/DVD ドライブ用ケーブルのプラグを、パソコン左側面の USB コネクタに取り付けます。



続けて、CD-ROMやDVDの入れ方と出し方を説明します。



2 ディスクを入れる

ディスクのデータ面(文字など印刷されてい ない面)を下にして、傷つけないようディス クトレイの中央に置き、ディスクを軸にしっ かりはめ込みます。

CD/DVDドライブのイジェクトボタンに触れないようにディスクトレイ前面を押して、 ディスクトレイをもとの位置に戻します。

 \bigcirc

こんな画面が出てきたら

音楽CD (オーディオCD) を入れてからしばらくする と右のような画面が表示されることがあります。やり たいことを選んでクリックしてください。

> ※はじめて音楽CDを入れたときは、「「音楽 CD自動認識機能」のご案内」が表示され ます。利用する状況に合わせて項目を選 び、「OK」をクリックしてください。






「パソコンのいろはII」で 操作を学ぶ

このパソコンには、基本的なことからパソコンの操作が学べる「パソコンのいろはII」が入って います(標準ソフトウェアパックのみ)。「パソコンのいろはII」では、文字の入力、電子メール のやりとり、ホームページを見る方法などを学ぶことができます。パソコンの基本操作をおぼえ たいかたは、「パソコンのいろはII」で学習を始めてみましょう。



1

ほかのソフトが起動しているときは、「パソコンのいろはⅡ」を始める前にすべて終了させてく ださい。

ランプを確認する

① のランプが消えていること

このランプが点灯していると、前面に数字や演 算記号のあるキーは、数字や演算記号を入力す ることになり、キー上面の文字は入力されませ ん。

【Fn】(エフエヌ)を押したまま【NumLock】 (ニューメリックロック)を押すと、ランプの点 灯 / 消灯が切り替わります。

🖻 のランプが消えていること

このランプが点灯しているとアルファベットが 大文字で入力されてしまいます。【Shift】(シフ ト)を押したまま【CapsLock】(キャップスロッ ク)を押すと、ランプの点灯/消灯が切り替わり ます。

【Shift】はキーボードに2つありますが、どちらか1つを押すだけでかまいません。









パソコンを使うのがはじめてのかたは、「クリックの練習」から始めてください。1~2時間で 文字の入力まで練習することができます。練習の途中で「パソコンのいろはII」を終わることも できます。その場合、画面右上に表示されている ※ ^{終了}をクリックしてください。画面中央に 「パソコンのいろはIIを終了します」と表示されるので、「OK」をクリックします。

「終了」をクリックしても「パソコンのいろはⅡを終了します」と表示されないときは、キー ボードの【Esc】を押してから、再度「終了」をクリックしてください。

「メールの基礎コース」は、インターネットの設定が終わってから

「パソコンのいろはⅡ」には、次の3つのコースがあります。

- ・Windowsの基礎コース
- ・インターネットの基礎コース
- ・メールの基礎コース

パソコンがはじめてのかたは、「Windowsの基礎コース」から順番に進めることをおすすめします。「メール の基礎コース」は、メールソフト「Outlook Express(アウトルックエクスプレス)」の設定が済んでいな いと練習することができません。Outlook Expressを使うには、まずプロバイダに加入して、インターネッ ト接続の設定をする必要があります。加入がまだのかたは、プロバイダに加入して、インターネット接続がで きるようにしてください。

プロバイダへの加入、インターネットの設定については、第5章をご覧ください。

Outlook Expressの設定については、 「サポートナビゲーター」 - 「ソフトの紹介と説明」 - 「ソフトー覧」 - 「Outlook Express」をご覧ください。

第5章

これからインターネットを始めるかたへ



インターネットを利用してホームページを楽しんだり、メールをやりとりするためには、パソ コンを通信回線に接続し、インターネット接続業者(プロバイダ)に入会する必要があります。 ここでは、はじめて自分のパソコンでインターネットを始めるかたを対象に、接続や設定の手 順を説明します。前に持っていたパソコンで、すでにインターネットを利用していたかたは、 「第6章 パソコンを買い替えたかたへ」(107ページ)へ進んでください。

インターネットの魅力	
いろいろある接続方法	77
ブロードバンドにもいろいろある	
ブロードバンド接続の流れ	
アナログ回線に接続する	
プロバイダに加入する	
ダイヤルアップ接続の設定	
ブロードバンド回線に接続する	
ブロードバンド接続の設定	91
メールソフトを設定する	100
この後の進め方	106



- インターネットは、わずかの間にものすご い勢いで普及が進んで、私たちの生活に身
- 近なものになりました。

ホームページ

インターネットは情報の宝庫です。役所などの公共機関や大 きな企業だけでなく、近所の商店や小さな工場まで、本当に いろいろな人たちが、自分のホームページを持つようになり ました。電車の乗り継ぎや発車時刻をホームページで調べた り、バーゲンセールの目玉商品をホームページでチェックす るなど、インターネットがあれば、生活のちょっとしたこと が便利になります。



メール

インターネットを利用したメール(「電子メール」とか「eメー ル」ともいいます)を使うと、家族や友人、仕事や趣味の仲 間たちと手軽に連絡することができます。日本全国どこでも、 世界中のどこにいる人とでも、料金を気にせず用件を伝えら れること。デジカメで取った写真などをメールと一緒に送信 できること。相手が都合のよいときにメールを見ればよいの で、時間帯を気にしなくてよいこと。このような便利さのた めに、いまでは、たくさんの人たちにとって、メールが欠か せない通信手段になっています。



まだまだある、インターネットの魅力

インターネットの通信回線を使って、格安の料金で市外電話 や国際電話を利用することができる「IP電話」というサービ スを利用することもできます。ホームページを経由して、買い 物をしたり(「オンラインショッピング」といいます)、ソフト やデータを自分のパソコンに取り入れたり(「ダウンロード」 といいます)、使う人それぞれにインターネットは活用されて います。





ブロードバンド接続

大量のデータを高速に受け取ることができる通信方式を使って、快適にインターネットを利用で きるようにする接続方法です。次ページで説明するように、ブロードバンド接続にもいろいろな 種類がありますが、おおよそ次のような特徴があります。

・いくらインターネットを利用しても、月額料金が変わらない(定額料金)。

・パソコンでインターネットを利用しているときも、電話が使える。

- ・接続するには、別の機器(ADSLモデムなど)が必要になる。
- ・回線の申し込みや工事が必要になることがある。
- ・住んでいる地域によっては、利用できないことがある。





ワイヤレスLANでブロードバンドを楽しむ (ワイヤレスLAN機能があるモデルのみ)

ワイヤレスLANとは、LANケーブルを無線(ワイヤレス)にしたものです。ワイヤレスLANを 活用すれば、たくさんのケーブルが必要だったインターネット接続が変わります。

家の中で



ブロードバンドを利用するときは、パソコンとネットワーク機器をLAN ケーブルで接続します。ワイヤレスLANを使うと、この部分のケーブル接 続が不要になります。

ワイヤレスLANの規格や使用環境にもよりますが、ワイヤレスLANの電波 は、建物の壁などもある程度越えて、数10メートル先まで届きます。ワイ ヤレスLANを導入すれば、パソコンの設置場所や持ち運びがもっと自由に なり、使い方が広がります。

外出先で



最近は、「無線LANスポット」と呼ばれる公衆無線LANサービスも増えて きました。これは、ワイヤレスLANを用いたネットワークをホテルや飲食 店などに設置し、利用客に無料または有料で、インターネット接続環境を提 供するものです。

外出先でも自分のノートパソコンを使ってインターネットに接続できるた め、頻繁にパソコンを持ち歩く方に便利なサービスです。

ワイヤレスLANは便利ですが、セキュリティの対策をしっかりしないと、外部から勝手にネットワークに入られてしまったり、ネットワークを無断で利用されたりする危険があります。そうならないように、ワイヤレスLANを使うときは暗号化など、セキュリティをしっかり設定してください。

ワイヤレスLANのセキュリティについては 💕 「サポートナビゲーター」 - 「パソコン各部の説 明」 - 「パソコンの機能」 - 「ワイヤレス LAN(無線 LAN)」をご覧ください。

ワイヤレスLANの種類はいろいろある

ワイヤレス LAN には現在、IEEE802.11b 、IEEE802.11g、IEEE802.11aの3種類があ り、組み合わせによっては接続できない場合もあるので注意が必要です。

トリプルワイヤレス LAN (Super AG 対応) モデルでは、IEEE802.11b 、IEEE802.11g、 IEEE802.11a に対応しています。

ワイヤレス LAN それぞれの種類には、次のような特徴があります。

	規格上の論理値 (通信速度)*	周波数	特徵
IEEE802.11b	11/5.5/2/1	2.4GHz	現在、もっとも普及している
	Mbpsモード		
IEEE802.11g	54/48/36/24/	2.4GHz	 IEEE802.11bよりも高速な通信が可
	18/12/6Mbps		能
	モード		・IEEE802.11b モードでの通信も可能
IEEE802.11a		5GHz	・電波法により、屋内でのみ使用可能
			・電波干渉の問題が少ない

※ 各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記です。通信の実効速度はこの通信モードの50%以下になります。 通信速度は、パソコンと相手の機器の間の電波の状態や距離によっても変化します。

ワイヤレス LAN 機能について詳しくは 💕 「サポートナビゲーター」 - 「パソコン各部の説明」 - 「パソコンの機能」 - 「ワイヤレス LAN(無線 LAN)」をご覧ください。

ワイヤレスLAN接続に必要な機器

ワイヤレスLAN機能を利用してインターネットなどのネットワークにアクセスするには、次のようなネットワーク機器が必要になります。

◆無線 LAN アクセスポイント(ブリッジタイプ)

ワイヤレスLAN機能のないルータを使って、すでにインターネットに接続している場合に使います。

◆無線 LAN ルータ(ルータタイプの無線 LAN アクセスポイント)

ブロードバンドでルータ機能のないモデムを使用している場合に使います。

機器を購入するときは、このパソコンと通信できるかどうかを確認してください。



ADSLの場合を例として、インターネットに接続 するまでの流れを説明します。ダイヤルアップ接 続するかたは、84ページの「アナログ回線に接続 する」へ進んでください。

1 プロバイダや申し込みたいコース(料金プラン)を決める

プロバイダとは、インターネット接続業者のことです。特に会社を決めていない場合、NECが提供するインターネットプロバイダ BIGLOBE に加入することをおすすめします。

2 プロバイダに申し込む

このパソコンから直接申し込むことができます。まず、パソコンをアナログ回線に接続してから、 85ページの手順に沿って操作を進めます。

3 ADSL回線の開通を待つ

ADSLは、回線をNTT東日本またはNTT西日本が提供するもの(フレッツ・ADSL)と、別の 回線事業者(イー・アクセスやアッカなどという会社があります)が提供するものがあります。 どこが回線を提供するかや、通信速度などによってコース(料金プラン)が分かれています。 ADSLを利用できるか適合チェックをおこなってから、必要に応じてADSL対応モデムの準備 や電話回線の工事などをおこないます。申し込みから開通までは、通常、数週間かかります (BIGLOBEなどのプロバイダは、申し込んでからADSL回線が開通するまでの間、ダイヤルアッ プ接続でインターネットを利用できるようにしています)。

4 回線装置を接続して、パソコンの設定を変更する

ADSL モデムなどの回線装置をパソコンに接続して、パソコンの設定を変更します。

申し込みたいコース(料金プラン)を決めるには

多くのプロバイダは、ブロードバンド方式、回線提供業者、通信速度などの種類別に、たくさん のコース(料金プラン)を用意しています。あらかじめ、プロバイダのパンフレット(BIGLOBE の『インターネット活用ブック』など)を見て検討してください。また、お住まいの地域や建物 の状況によって利用できないサービスがあります。申し込みたいコースが利用できるかどうか、 プロバイダに問い合わせてください。また、集合住宅の場合は、オーナーや管理組合の承認が必 要な場合があるので、こちらも確認してください。

ADSL以外の接続の場合

FTTH

NTT 東日本および西日本が提供する「B フレッツ」のコースを選んだ場合、光ファイバーの利用が可能か、NTT の担当者がコンサルティングをおこないます。詳しくは、プロバイダにお問い合わせください。

CATV

ケーブルテレビ局への申し込みが必要です。申し込み手続きやインターネット接続用機器の設置など については、ご利用地域のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

ISDN

BIGLOBEの場合、ダイヤルアップコースの中にある「フレッツ・ISDN」が該当します。これまで アナログ回線で電話を利用していたかたは、ISDN 回線への切り替え工事をおこない、TA(ターミ ナルアダプタ)などの ISDN 接続機器を設置する必要があります。



ジュラーケーブルは、人の通る場 所を避けて配線してください。

インターネット無料体験について

画面に表示されている (インターネット無料体験) をダブルクリックすると、専用ソフトが起動して14日 間無料でインターネットを体験できます(電話料金は 別途かかります)。プロバイダに入会を申し込む前に、 インターネットのホームページを見ることができます。

有効期限は2007年3月31日までです



プロバイダに加入する

・ここでは、このパソコンから直接加入する手順を

どを入力する必要があります。

・プロバイダの加入申込書

に記入して、FAXや郵送

で申し込むこともできま

す。BIGLOBEの加入申

込書は、『インターネッ

ト活用ブック」に入って

「BIGLOBE電話で入会セ ンター」にてお電話での 入会申し込みもできます。

います。

説明します。キーボードから自分の名前や住所な

BIGL BE

(・・・・・はじめよう! ブロードパンド・・・・・・)

インターネット

活用ブック

◆ BIGLOBE (ビッグローブ) に加入する場 合を例に、プロバイダ (インターネット接 続業者) に加入する手順を説明します。 ◆

プロバイダって何をするの? プロバイダはインターネットに24時間つな がっているコンピュータ(「サーバー」といい ます)を管理しています。このサーバーが、 メールを一時的に預かってくれたり、イン ターネットにつなげる中継役となってくれる のです。プロバイダは、「ISP(インターネッ ト・サービス・プロバイダの略)」と呼ばれる こともあります。

1 BIGLOBEへの加入手続きを始める 画面の 🕵 (BIGLOBE でインターネット)をダブルクリックする。 ここをクリック プロードバン度100% NECが提供するイン BIGLOBEでインター ここをクリック プロードバン版 100% BIGLOBEでインターネットプロバイタ BIGLOBEでインターネットはじめましょ 今お使いのパソコン インターネットを利用している BIGLOBER NTT東西 光ファイバーをはじめましょう! ここをクリック 'Th お使いのパンコンがすでにインターネットに 接続できる環境をお持ちの場合はこちらを クリックしてください。 パソコンに内蔵のモデムやターミナルアダ プタなどを使ってダイヤルアップを行う場 合はこちらをクリックしてください。 入会する! ここをクリック 月額基本料金 最大 インターネットに接続し、 お申し込みのページに接続します 専用の入会ツールが起動します。 ※フリーダイヤルでお申し込みのセンターへ接続しますので 3ヵ月無料! 「Bフレッツ」・「フレッツ・ADSL」対応コース ご入会の方へ 「B フレッツ」・「フレッツ・ADS」対応コースにご入金の方は、お申し込みの最後で「フレッツ」取次ぎサービスのお申し込みも可能です 「B フレッツ」・「フレッツ・ADS」「取次ぎサービスも後せてご利用ください。 + 電話一本でラクラク入会! お申し込みは 0120-15-0962 入会コード: necow001 ※入会の際に、入会コードをお加入ください。 しろ 「フレッツ」[[決まり―||2スの を利用できらにおトク! -「Bフレッツ」取次ぎサービスを 利用するとさらにおトク 詳しくは、ここをクリック ここをクリック 確認画面で「OK」 電話-本でラクラク入会! お申し込みは0120-15-0962 80008824799-37 NCOUR をクリック necdw001 ※入会の際に、入会コードをお伝えください。 かないようが悪いします、<型切場 9:00-21:00 3658> NGLOBEサインアップナビ Ver4.00 インターネットをはじめるなら BIGLOBE!> ブロードバン度100% ~BIGLOBEなら楽しいサービス!盛りだくさん~ 「BIGLOBEサインアップナビ」を使うと画面の指示に したがって進んでいけば以下の手続きができます。 ・新規入会のお申し込み ・家族会員のお申し込み ・インターネット・メールの設定 いますぐ入会しよう! 入会手続き専用のフリーダイヤルに電話 をかけます。使用するモチムに電話構成が 接続されていることを確認してから「開始」 ポタンをクリックしてください。 画面の「開始」ボタンをクリックするとフリーダイ ヤルでオンラインサインアップセンターに接続しま すので各手続きをすすめてください。 BIGLOBEなら入会後の「困ったな」と思ったときに もきめ細いにサポートいたします。 BIGLOBEのご入会をお待ちしております! この後の手順は、画面に表示される指 7-=0023 10033 終了 示にしたがって進めてください。 ここをクリック

- NEC

その他のプロバイダに加入するには

画面の (インターネットを始めよう)をダブルクリックすると、さまざまなプロバイダに加入する手続きができます。



クリックしたプロバイダのサービス内容などが、同じ画面の右 側に表示されます。その中から「入会する」などの表示をクリッ クすると、各プロバイダへの加入手続きが始まります。

この方法で加入できるのは、次のプロバイダです。

BIGLOBE、AOL、DION、OCN、ODN、So-net、@nifty、 かるがるネット、Yahoo! BB

ケーブルテレビなど、上記以外のプロバイダに加入したい場合、各プロバイダまでお問い合わせください。





続中で、パソコンが電話回線を使用している(=電話料金がかかっている)ことを表します。

正式なIDとパスワードが発行されたときは

プロバイダによっては、最初に加入申し込みを受け付けるときに仮のIDとパスワードを決め、後から郵送される会員証などで正式のIDとパスワードを知らせてくることがあります。その場合、 会員証を受け取ったら、「ユーザー名」と「パスワード」の欄に、正式なものを入力しなおして ください。



メールの設定は、100 ページで

ン)の表示が消えます。

メールを使えるようにするには、このパソコンに入っているメールソフトOutlook 2003の設定をおこなう必要があります (Office 2003 モデルのみ)。

インターネットへの接続が切れると、 👥 (接続アイコ



LANケーブル

7

ケーブルは、人の通る場所を避けて配線してください。

モジュラーケーブル

ブロードバンド接続の設定

- ・ここで説明している設定や流れは、あくまでも一例です。
 お使いの機器やプロバイダにより設定は大きく異なります。プロバイダから入手した説明書や、プロバイダのホームページなどで設定を確認することをおすすめします。
 - ・ADSLの場合、モデムのタイプによって手順が異なりま す。該当する説明をご覧ください。

ブリッジタイプのADSLモデムを設定する

ルータタイプのADSLモデムをお使いの場合と、FTTHの回線終端装置をお使いの場合は、この後の「ルータタイプのADSLモデムを設定する」へ進んでください。

パソコンを通信回線に接続 したら、次のように設定して

ください。

1 ウィザードを表示する	
NEC-PCusor Call Image: Subscription of the subscriptic subscription of the subscriptic subscription of th	AUG 9-0-40 3-7418 7-7418 7-74
	 ● 単地はキャラ・少なはな意味ますがな。 ● ホーム ネットワー・少なはな意味ますがな。 ● パイヤンスのホーム ネットワークなはなま。 ● パイヤンスのホーム ネットワーク ないます ● パイヤンスのホーム ネットワーク ないます ● パイヤンスのホーム ネットワーク ないます ● オントロール パイルや 送ん パンターネット オンテッシ ● オントロール パイトや 送ん パンターネット オンテッシ ● オントロール パイト・シェーク ない アントローム パイト・シェーク ない アントローム パイト・シェーク ない アントローム パイト・シェーク ない アントローム パイト・ション アントローム パイト・ション (1) 日本 パーク ない オントレーム パイト・ション (1) 日本 パーク ない オントレーム (1) 日本 パーク (1) 日本 パーク(1) 日本 パーク







	ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定 🛛 🕐 🗙
8 これらの項目が、すべて□に なっていることを確認し、	自動構成 自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による 設定事項を確保するには、自動構成を使用イー可にしてください。 ■ 定を自動的に復出する(A) ■ 自動構成スクリフトを使用する(S) アドレス(B) フロキン サーバー ■ LNN にフロキン サーバーを使用する にれらの設定はダイヤルアップまたは VPN
	アドレス(E): アドレスにはプロキシ・サーバーを使用しな(\'@) OK キャンゼル
	「OK」をクリックすると、「ローカルエリアネット ワーク (LAN) の設定」画面が閉じます。続けて、 「インターネットのプロパティ」の画面でも「OK」
	をクリックして闭してください。

これで、ブリッジタイプの ADSL モデムの設定は完了です。 99 ページへ進んでインターネットへの接続を試してください。





接続先が何も表示されていない場合は、そのままでかまいません。

	ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定 ? 🔍
5 これらの項目が、すべて□に なっていることを確認し、	自動構成 自動構成にすると、手動による設定事項を上書きする場合があります。手動による 設定事項を確保するには、自動構成を使用不可にしてください。
	アドレス(2): ボート(1): 詳細設定(0) ローカル アドレスにはプロキシ サーバーを使用しない(B) 6 「OK」をクリック 0K
	「OK」をクリックすると、「ローカルエリアネット ワーク(LAN)の設定」画面が閉じます。続けて、 「インターネットのプロパティ」の画面でも「OK」 をクリックして閉じてください。



インターネットに接続する

インターネットに接続できるか確認しましょう。

) 71 F#132H

マイ ピクチャ

👌 マイ ミュージック

「インターネット」を



NEC-PCuser

クリック

🕑 ብンターネット Internet Explorer

Carl 電子メー Microsof

M

۵.

28

Internet Explorerを起動する



次の接続用画面が表示されます。

「接続」をクリックすると、Internet Explorer(インター ネットエクスプローラ)が起動して、プロバイダのホーム ページなどが表示されます。USB接続するADSLモデムを お使いの場合も同じです。

	ダイヤルアップ接続 登録 接続券 力して	き を選択して、ユーザー名とパスワードを入 ださい。
11 29-F	接続先(<u>N</u>):	biglobe 🗸
	ユーザー名(世):	XXXXXXXXXX
	パスワード(<u>P</u>):	*****
		✓パスワードを保存する(S)
		□ 自動的に接続する(A)
「ユーザー名とハスリートが空欄でない	接続ⓒ	設定(1) オフライン作業(2)

ルータタイプをお使いの場合

ルータタイプの ADSL モデムを使っている場合、接続用の 画面は表示されず、直ちに Internet Explorer が起動して、 プロバイダのホームページなどが表示されます。これは、 ルータタイプでは、パソコンの電源を入れると自動的にイン ターネットに接続されるためです。

これで、インターネット接続の設定は終わりです。 続けてメールの設定に進んでください。

メールソフトを設定する

- ADSLやFTTHで接続する場合、使用する機器やプロバイダによっては、ここでの説明とは異なる設定が必要になることがあります。プロバイダの資料やホームページに設定例などが記載されている場合は、そちらも合わせてご覧になり、設定することをおすすめします。
 - ・Outlook が入っていないモデルをお使いのかたは、「Outlook Express」というソフトでメールを利用できます。
 Outlook Express の設定については、「サポートナビ ゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」-「Outlook Express」をご覧ください。
- このパソコンには、メールを利用し たり、スケジュールを管理したりす るために、Outlook(アウトルック) というソフトが用意されています。





3 名前などを入力する

電子メール アカウント インターネット電子メールの設定 (POP3) 電子メール アカウントを使用するには、以下の項	Eಕ್ಷೆ ಸಂಗತ್ತಿ ನ್ನಡ ನಿರ್ದೇಶವ ನಿ ಕೆ ನೆಗೆ ನಿರ್ದೇಶವ ನಿರ್ದ
4 編 名前 (少) 電子 えール アドレス(少) 面子 名前 面面の (秒 *** big lobore ap) オール アドレス(少) オーカ ・ へのひ オン 体報 アカウント名 (少) パスワード(少) パスワード(少) マール サーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	サーバー体報 受信メール サーバー (POP3)の 通信メール サーバー (SMTP)(Q) mailbigkbenejp mailbigkbenejp mailbigkbenejp mailbigkbenejp (Mailbigk
	〈戻る@) 次へ@〉 キャンセル

■この画面では、次の項目に入力してください。

 名前	自分の名前を入力します。日本語、アルファベット、どちらで入力しても かまいません。
電子メールアドレス	ご利用の電子メールアドレスを入力します。
受信メールサーバー(POP3)	プロバイダの会員証などを見て、アドレスを入力します。プロバイダに よっては、「メールサーバー」、「POPサーバー」、「メール受信サーバー」 などと呼ばれることもあります。
送信メールサーバー(SMTP)	会員証などを見て、アドレスを入力します。プロバイダによっては、受信 メールサーバーと送信メールサーバーのアドレスは同じことがありま す。「メールサーバー」、「SMTPサーバー」、「メール送信サーバー」などと 呼ばれることもあります。
アカウント名	会員証などを見て、アカウント名として記載されているものを入力しま す。「メールアカウント」、「メールサーバーログイン名」、「POPアカウン ト名」、「メールログイン名」などと呼ばれることもあります。
パスワード	会員証などを見て、メールパスワードとして記載されているものを入力 します。「メールサーバーパスワード」などと呼ばれることもあります。



この後の手順は、接続方法によって異なります。



ダイヤルアップの場合

「電話回線を使用する」をクリックして、 を にします。次に「モデム」欄で、使用するダ イヤルアップネットワーク接続の名前を選びま す。設定内容を確認したら、「OK」をクリック してください。

「電子メールアカウント」の画面に戻ったら、「次 へ」をクリックします。

ブリッジタイプのADSLモデムの場合 「電話回線を使用する」をクリックして、○を ●にします。次に「モデム」欄で、使用するダ イヤルアップネットワーク接続の名前を選びま

す。続けて、「送信サーバー」タブをクリックし て、サーバーを設定してください。

ルータタイプの ADSL モデムの場合 「ローカルエリアネットワーク (LAN) を使用す る」をクリックして、 ()を ()にします。続け て、「送信サーバー」 タブをクリックして、サー バーを設定してください。



5 メールの	設定を完了する	
〒 〒 〒 〒 サ サ サ サ サ サ ウ ト セット	アップの完了 アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。	
	ウィザードも開いるには、使了「をりっかして(ださい、	「完了」をクリック
	(原)(元7)	
◎ Outlook J Z - Micros : カテイルの 編集(2) 表示 : 当新規作体型 > ⊴ : : 示すらっと活用: アウトルックの メール = オーレ	off Outbook ② 移動の ッール① アジウン(④ Home Style(④ All/7④) 注意性白の、小り株束(1 □ ¹⁰⁸ 時代の様本 ▲ ● ◎ ■ ○ ○ ○ ○ ○ R動能と絶文字の「単電子名射(④ 「夢じがわかビーク② ¹⁰ 電音出人への 重 【② 人用フォルダー Outbook ナビ	● 「ご ▲ (信息入力して代表) → の本tok-today ★ ケーケイ連携心 ◎ カリーティング心 ■
	Outlook (住住たの) 1	HomeStyle+
 (2) 「第日総決あアイテム (2) 同時総決あアイテム (3) 受信者レイ(1) (3) 逆信者レイ(1) (3) 逆信者、(3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	Outlook 9ール 自分の臥麟絵を作成する ・ 自分の臥麟絵を作成する ・ 小に以顔絵や絵文字を持入する ・ 連絡たに以顔絵を登録する ・ (小に以顔絵や絵文字を振りする ・ ビデオを振りする ・ ビデオを振りる ・ ビデオチャットメールを送信する ・ ビデオチャットメールを送信する ・ ビデオチャットメールを送信する	
 ⇒ メール Ⅲ 予定表 ■ 連絡先 ● 建格先 	マール モアオチャッメールを定顧する モアオチャッメールを定顧する モア定表と連結先をケータイに持ち出す アン酸ション モア定表と連結先をかられず、 ガルを優とケークルを変更する オガルを優とケークルを変更する ガルを優とケークルを変更する オガルを優とケークルを変更する ガルを優とケークルを変更する アータイ連携を定かったいを変更する ブリーティングメールを送信する アニタイン・ ブリーティングメールを送信する アニターシャイクリー・ ブリーティングメールを起信する アーターマインダールを送信する ブリーティングメールを起信する ウリーティングメールを起信する	Couldookの起動時にこの通知を表示する 画面示サインの変更
		<u>9</u>]

これで、メールが使えるようになりました。 メールを送ったり受け取ったりする方法については、 『活用ブック』をご覧ください。


第 6 章

パソコンを買い替えたかたへ



すでにパソコンを使っていたかたが、このパソコンでイン ターネットを利用できるようにしたり、前のパソコンから データを移したり、前のパソコンで使っていたデータや周 辺機器を使えるようにする方法について説明します。

インターネットを使えるようにする	
ダイヤルアップ編	108
インターネットを使えるようにする	
ブロードバンド編	116
古いパソコンからデータを移す	118
周辺機器を使えるようにする	126
ソフトを移す	127



ブロードバンドのかたは、116ページへ

ADSLなど、前のパソコンでブロードバンド接続を利用していたかたは、116ページへ進んでください。パソコンを買い替えたことを機会にダイヤルアップ接続からブロードバンド接続に切り替えたいかたは、まず、次の説明を読んでダイヤルアップ接続をおこない、その後でプロバイダのホームページからコース変更を申し込んでください。

ダイヤルアップとは

インターネットを利用するたびに、パソコンから電話をか ける接続方法です。前のパソコンにモデムが内蔵されてい る場合は、パソコンと電話回線をモジュラーケーブルで接 続していたはずです。前のパソコンを電話回線から取り外 し、代わりにこのパソコンを接続してください。 これまでのパソコンでダイヤルアップ 接続を利用していたかたは、次の手順 でインターネットの接続と設定をおこ なってください。

前のパソコンにモデムが内蔵されていな い場合、外付けのモデムを利用していた と考えられます。このパソコンにはモデ ムが内蔵されているため、従来お使いの 外付けモデムを利用する必要はありませ ん。















5 インターネットへの接続を切る

インターネットへの接続を切る(電話を切る)ときは、画面右下に表示されている **(**接続ア イコン)をクリックします。





ダイヤルアップのかたは、108ページへ

前のパソコンを家庭の電話回線に直接接続して、ダイヤルアップ接続を利用していたかたは、108ページを参照 してください。パソコンを買い替えたことを機会にダイヤルアップ接続からブロードバンド接続に切り替えたい かたも、まず、ダイヤルアップ接続をおこない、その後でプロバイダのホームページからコース変更を申し込ん でください。

CATV のかたは、ケーブルテレビ局に確認を

前のパソコンでCATV接続を利用されていたかたは、ご契約のケーブルテレビ局にパソコンを買い替えたときの 設定方法についてお問い合わせください。

ワイヤレス LAN で接続するかたは、「パソコン各部の説明」

ワイヤレス LAN を利用してインターネットに接続するかたは、💕 「サポートナビゲーター」 - 「パソコン各部の 説明 |- 「パソコンの機能 |- 「ワイヤレス LAN (無線 LAN) | をご覧ください。



この後の設定について

ブロードバンド接続でインターネットを使えるようにするには、モデムの設定とメールソフトの 設定が必要です。ご利用の機器に合わせて、該当するページをご覧ください。

ブリッジタイプのADSLモデムを設定する

91ページをご覧ください。

USB 接続する ADSL モデムをお使いの場合も同じです。

ルータタイプのADSLモデムを設定する

96ページをご覧ください。

FTTH を利用している場合も同じです。

インターネットに接続する

99ページをご覧ください。

どのタイプのモデムをご利用の場合も、モデムの設定が終わったら、インターネットへの接続を試してください。

メールソフトを設定する

100ページをご覧ください。

インターネットに接続してホームページを見ることができたら、必ず、メールソフトの設定をおこなってください。

上記の設定を済ませてから、次ページへ進み、データや周辺機器、ソフト の移行作業をおこなってください。

古いパソコンから データを移す

データ引越ツール「データトラベリング」を利 用すると、これまでお使いのパソコンから データを移行することができます。

データトラベリングで移行できるデータ

次のようなデータを移行することができます。

- ・Internet Explorerの「お気に入り」
- ・Outlookの予定表や連絡先、メールのアカウントや受信データなど
- ・Outlook Expressのアカウント、アドレス帳や送受信データ
- ・年賀状作成ソフト「筆王」の住所録
- ・マイドキュメントに保存されているデータ
- ・デスクトップに置かれているデータ
- ・指定のフォルダに入っているデータ
- ・ダイヤルアップ接続の設定



移行される内容について詳しくは、データトラベリングを起動後、最初に表示される画面 で「機能紹介と移行内容」をクリックしてご確認ください。

古いパソコンが次の条件にあてはまること

使用していた OS(オーエス)が次のいずれかであること

- Windows 98 Second Edition
- Windows Me(Millennium Edition)
- Windows 2000 Professional
- \cdot Windows XP Home Edition
- · Windows XP Professional

これまでにお使いのパソコンのOSが上記以外の場合、データトラベリングは利用できません。マイドキュメントのウィンドウで、[ヘルプ] - [バージョン情報] をクリックすると、Windowsのバージョンを調べることができます (マイコンピュータ、コントロールパネルなどのウィンドウでも同様です)。

LAN コネクタがあること

データトラベリングを利用するには、古いパソコンとこのパソコンをLANケーブルで接続する必要があります。これまでお使いのパソコンにLAN コネクタがない場合、利用できません。



(データトラベリング

レギュラーソフト

QÊ

他のパソコンのデータをこのパソコンに移すことができます。

お気に入りに

ს

5

「起動する」をクリック

ータを管理する

(1957-NX

 にあります

RecordNow!

119



通常は「おまかせで設定。(おすす め)」を選択して、「次へ」をクリック します。ネットワーク設定を自分で おこないたい場合は「手動で設定。」 を選択してください。詳しくは「ヘル プ」をクリックして確認してくださ い。

「おまかせで設定。(おすすめ)」 を選ぶと、コンピュータの設定 が変更される場合があります。 詳しくは「ヘルプ」をクリック して確認してください。

「ヘルプ」をクリックしてファイア ウォールと共有フォルダの設定をお こないます。設定が終わったら「次 へ」をクリックします。



データの移行に必要な設定です ので、必ずおこなってくださ い。

このパソコンで「ツールCD」を作成する



4

この画面が表示されたら、未使用の CD-R または CD-RW をセットしま す。自動的に「ツール CD」の作成が 始まります。



複数のユーザーでパソコンを使用し ている場合は、移行するユーザーを 選択して「次へ」をクリックしてくだ さい。

選択したユーザーにパスワードを設 定している場合は、パスワードを入 力してから「次へ」をクリックしてく ださい。

121



5 古いパソコンで、移行するデータを指定する

これまでお使いのパソコンに「ツール CD」をセットします。しばらくすると、次の画面が表示 されます。



NEC-PCuser

次へ

ト キャンセル



6 このパソコンで、残りの移行作業をおこなう ?-× 古いパソコンで「完了」をクリックす ◎ データトラベリング ると、この画面が新しいパソコンに 移行の準備をしています。しばらくお待ちください。 表示されます。自動的に残りの移行 処理がおこなわれるため、しばらく (107/156) お待ちください。 キャンセル 👩 データトラベリング $? - \times$ この画面が表示されたら、データの 移行は完了です。 データの移行が完了しました。 移行したデータによっては、この後各ソフトウェアの設定操作を行います。 移行したデータによっては、こ ・「終了」をクリックすると、設定操作の方法が表示されます。説明に沿って行ってください。 の後で詳細な設定作業が必要に ◆続けて、他のユーザのデータも移行したいとき なることがあります。その場 ····· @^/// 合、画面に指示が表示されます ので、それにしたがって操作し てください。 終了

パソコンを買い替えたかたへ

周辺機器を使える ようにする

古いパソコンに接続して利用していたプリンタなどの周辺機器は、そのままこのパソコンに接続できるとは限りません。

周辺機器を移行する前に確認が必要

まずは、周辺機器のマニュアルでチェック

周辺機器に添付のマニュアルで、その機器がWindows XPに対応しているか確認してください。対応している場合、このパソコンとの接続方法や設定の手順についての説明をご覧ください。

メーカーのホームページもチェック

周辺機器のマニュアルだけでなく、メーカーのホームページで、ご利用の製品についてのサポート情報も必ず確認してください。マニュアルよりも新しい情報がホームページで確認できることがあります。Windows XPに対応した最新のドライバ(周辺機器を利用できるようにするためのソフト)が ダウンロードできるときは、最新のドライバをお使いください。

周辺機器の一般的な移行手順

古いパソコンから周辺機器を取り外す

取り外しの手順については、周辺機器に添付のマニュアルや、古いパソコンに添付のマニュアルを ご覧ください。

このパソコンに周辺機器を取り付け・接続する

USB接続する周辺機器などの場合、このパソコンに取り付け・接続する前に、ドライバなどをイン ストールしておく必要があることもあります。マニュアルなどで確認してください。

このパソコンで使用できるように設定する

周辺機器によっては、取り付け・接続するだけで使えるようになるものもあります。パソコンでの 設定方法についても、マニュアルなどで確認してください。

周辺機器の動作確認をおこなう

周辺機器を移行したら、うまく動作するか確認してください。うまく動作しないときは、ドライバ や添付ソフトなどを確認して、周辺機器のメーカーにお問い合わせください。



古いパソコンで利用していたソフトを、 このパソコンで利用するときに注意する ことを説明します。

ソフトを移行する前に

このパソコンに最新版が入っていないかチェック

このパソコンには、主要なソフトが入っています。これまで利用していたソフトの最新版や、同じ用 途のソフトが見つかるかもしれません。

ソフトのマニュアルをチェック

ソフトに添付のマニュアルで、Windows XPに対応しているか確認してください。対応していない 場合、このパソコンでは利用できません。

開発元のホームページもチェック

ソフトの開発元のホームページで、ご利用の製品についてのサポート情報も必ず確認してください。 Windows XPに対応するための方法など、マニュアルよりも新しい情報がホームページで確認でき ることがあります。

ソフトの一般的な移行手順

必要な情報を確認する

マニュアルなどで、インストールに必要な情報 を確認します。ユーザー名やライセンス番号な どが必要な場合は、それらの情報をメモしてお きましょう。ソフトによっては設定を移行する 機能を持つものがあります。その場合、マニュ アルやホームページなどで移行方法を調べてく ださい。

ライセンスとは

ソフトのメーカーが購入者に対して許諾する、 使用権を「ライセンス」と呼びます。ライセン スの条件にしたがわずにソフトを使用した場 合は不正使用となり、著作権を侵害してしま うこともあります。ライセンスの内容を確認 して、不正使用にならないようにアンインス トールやインストールをおこなってください。

古いパソコンからソフトをアンインストールする

アンインストールの方法については、ソフトに添付のマニュアルをご覧ください。

このパソコンにインストールする・必要な設定をおこなう

マニュアルなどをご覧になり、このパソコンにインストールしてください。必要に応じて、インス トール後の設定作業をおこなってください。

第 7章

前に使っていたパソコンと一緒に使いたいかたへ



このパソコンには、パソコンを接続してホームネットワー クを作るためのソフト「ホームネットワークアシスタント」 が入っています。 家庭でネットワークを作ることの利点や、「ホームネット ワークアシスタント」の使い方を紹介します。

ホームネットワークでできること**130** 複数のパソコンをホームネットワークでつなぐ **132**





複数のパソコンから同時にインターネットを利用できる

ADSLなどでブロードバンド接続を利用してい る場合、複数のパソコンから同時にインター ネットを楽しむことができるようになります。 複数のパソコンでインターネットを利用しても、 電話機はこれまでどおり使えます。



プリンタを共有して、複数のパソコンから印刷する

ホームネットワークがあれば、どのパソコンか らも1台のプリンタで印刷できるようになりま す。そのたびにプリンタをつなぎ替えたり、プ リンタが接続されたパソコンに移動したりする 必要がありません。

パソコン同士で簡単にデータを受け渡しできる

デジカメの画像やパソコンで作成した文書など を、家庭内のパソコン同士で受け渡せるように なります。フロッピーディスクやメモリカード などを使う必要はありません。ファイルサイズ の大きなデータでも、手軽にやりとりできます。



ほかのパソコンの共有フォルダにデータをバックアップ

ホームネットワークがあれば、「バックアップ-NX」というソフトを使ってこのパソコンの データをネットワーク上にあるほかのパソコン の共有フォルダにバックアップを取ることがで きます。大切なデータを間違って削除してし まったときなどに、ほかのパソコンにバック アップを取っておいたデータを使ってもとに戻 すことができます。

1日1回、週に1回などバックアップを取るス ケジュールを設定できるので、定期的にバック アップを取ることができます。



ホームネットワークも、LAN のひとつ

会社や学校で、複数のパソコンをつないでいる環境が あるかたは、「LAN(ラン)」という言葉を耳にしたこ とがあるかもしれません。「LAN」とは「ローカル・エ リア・ネットワーク」の略で、同じ建物に置かれたパ ソコンやプリンタなどの周辺機器をつないで情報をや りとりできるようにしたものです。ホームネットワー クも、LANのひとつです。



「ホームネットワークアシスタント」の利用条件

「ホームネットワークアシスタント」を使用するには、次の条件を満たしている必要があります。

接続したいパソコンの OS が次のいずれかに該当すること

- · Windows 98 Second Edition
- · Windows Me(Millennium Edition)
- · Windows 2000 Professional
- Windows XP Home Edition
- · Windows XP Professional
- Windows XP Media Center Edition

接続したいパソコンのOSが上記以外の場合、「ホームネットワークアシスタント」は利用できません。

ご利用の回線が次のいずれかに該当すること

ADSLの場合:アッカ・ネットワークス、イー・アクセス、NTT東日本、NTT西日本、Yahoo! BB
FTTHの場合:BIGLOBE Bフレッツ、@nifty Bフレッツ

ISDN、CATV など、上記以外をご利用の場合、また BIGLOBE Bフレッツや @nifty Bフレッツ 以外の FTTH 回線をご利用の場合、「ホームネットワークアシスタント」は利用できません。

ご利用のプロバイダが次のいずれかであること

- @nifty
- · BIGLOBE
- · OCN
- So-net
- · Yahoo! BB

上記以外のプロバイダをご利用の場合、「ホームネットワークアシスタント」は利用できません。

@niftyでイー・アクセスの回線をご利用の場合は、「ホームネットワークアシスタント」でルー タを自動設定することができません(手動設定になります)。

「ホームネットワークアシスタント」が利用できないとき

パソコンの OS や通信回線、プロバイダなどが上記の条件に該当しないときは、手動でネットワークの 設定をおこなう必要があります。詳しくは、ジ「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パ ソコンの機能」-「LAN」をご覧ください。



「ホームネットワークアシスタント」の利用方法

全体の流れをつかむには

「ホームネットワークのはなし」をクリックして、ホームネットワークの特徴や、作成例、主な疑問への回答(Q&A)などをご覧ください。

設定をおこなうには 「設定スタート!」をクリックして、画面の説 明を読みながら、設定を進めてください。

トラブルが起きたら 「トラブルシューティング」をクリックして、

ホームネットワークの診断をおこなってくださ い。

ワイヤレスLANでネットワークを作る場合

ワイヤレスLAN (無線LAN) でネットワークを作る場合、手順を進めていく途中で、セキュリ ティの設定をする画面が出てきます。その画面で設定した「WEPキー」を次の欄に控えてくだ さい。

WEPキーがわからなくなると、ほかの機器との接続ができなくなりますのでご注意ください。

WEP キー:

WEP +-

ワイヤレス LAN で、ホームネットワーク内の通信内容を暗号化するときの暗号鍵(パスワード)の ことです。WEPキーを設定しないと、電波が届く範囲であれば、たとえば屋外や隣の家などから無 断でホームネットワークやインターネットに接続されてしまう危険があります。



パソコンを起動できなくなったときなどの「最後の手段」 が再セットアップです。再セットアップをおこなうと、パ ソコンに保存されている大切なデータや設定の内容などが 失われてしまうことがあります。作業を始める前に、この 章の説明をよくお読みください。

再セットアップを始める前に	136
再セットアップする(Cドライブのみ)	144
Cドライブの領域を変更して再セットアップする	156
再セットアップ用CD/DVD-ROMを作成する	158
再セットアップ用CD/DVD-ROMを使って再セットアップする.	164



再セットアップとは、パソコンを買ってきた直後におこなうセットアップ(準備 作業)をもう一度おこなって、パソコンの中をご購入時の状態に戻すことです。エ ラーメッセージが何度も表示されたり、フリーズ(画面の表示が動かなくなるこ と)が多くなったりしたときは、意識しないうちにパソコンのシステムが壊れた り、設定が変更されてしまった可能性があります。再セットアップすると、パソ コンをご購入時の状態に戻すことができます。 しかし、再セットアップをおこなうと、自分で作って保存しておいた文書や電子

しかし、再セットアッフをおこなうと、自分で作って保存しておいに又書や電子 メールの内容、アドレス帳などがすべて消えてしまいます。どうしてもトラブル を解決できないときの最後の手段として再セットアップをおこなってください。こ の後の説明を読み、再セットアップの前にデータのバックアップ(データの控え を残しておくこと)を取ってください。

再セットアップの前に試すこと

再セットアップを始める前に、次のチェックを試してみてください。問題が解決 することがあります。



ウイルスチェックをおこなう

ウイルスとは、パソコンに誤動作やデータの破壊などのトラブルを引き起こす不 正プログラムです。インターネットやメールを経由してパソコンに入り込んだり、 ウイルスに感染したディスクからパソコンに感染してしまうこともあります。 知らないうちに保存したデータが消えていたり、意味不明な文字や絵が突然画面 に表示されたりしたときは、次のようにしてウイルスをチェックしてください。 ウイルスが駆除されればパソコンが正常に使えるようになることがあります。

「マカフィー・ウイルススキャン」でチェックする





ウイルスのチェックが完了するまでにしばらく時間がかかります。ウイルス が見つかったときは、画面に表示される指示にしたがって操作してください。

ウイルスチェックは、常に最新のウイルス情報をもとにおこなう必要が あります。「マカフィー・ウイルススキャン」は、はじめてアップデート 機能を利用した日から90日間、無料で最新のウイルススキャンやウイ ルス定義ファイルのアップデートをおこなうことができます。詳しくは、 ジ「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」-「マカフィー・ウイルススキャン」をご覧ください。

セーフモードでパソコンを起動してみる

電源を入れてもパソコンが正常に起動しないときなどは、次のようにしてパ ソコンをセーフモードで起動してください。

セーフモードは、Windowsの機能を限定して、必要最小限のシステム環境でパソコンを起動する、Windowsの起動モードのひとつです。通常の操作ではパソコンが起動しない場合でも、セーフモードなら起動できることがあります。



セーフモードでは、Windows の最小限の機能しか使えません。

1 パソコン本体の電源を切る

通常の操作で電源を切ることができないときは、電源スイッチを4秒以上押したままにして電源を切ってください。

- 2 パソコン本体の電源を入れる
- **3** 「NEC」のロゴマークが表示されたら、【F8】を何度か押す
- 4 「Windows 拡張オプションメニュー」が表示されたら、【↑】、【↓】を 使って「セーフモード」を選び、【Enter】を押す 「Windows 拡張オプションメニュー」が表示されず、パソコンが通常のよう に起動してしまったときは、いったん電源を切り、手順2からやりなおして ください。
- 5 「オペレーティングシステムの選択」と表示されたときは、「Microsoft Windows XP Home Edition」または「Microsoft Windows XP Professional」を選び、【Enter】を押す
- 6 ユーザー選択の画面が表示されたときは、自分のユーザー名をクリック
- 7 「Windows はセーフモードで実行されています。…」と表示されたら、 「はい」をクリック これで、パソコンをセーフモードで起動することができました。

この後、「スタート」-「終了オプション」-「再起動」をクリックし、再起動して 問題がなければ、正常な状態に戻ります。

セーフモードについて詳しくは、「スタート」-「ヘルプとサポート」-「問題を解 決する」-「問題のトラブルシューティング」-「Windows をセーフモードで起動 する」をご覧ください。





システムの修復を試みる

システムの修復によって、トラブルが発生する前の「復元ポイント」を指定 して、Windowsを構成する基本的なファイルや設定だけをもとに戻すこと ができます。この方法を使うと、「マイドキュメント」などに保存しておい たデータの多くをそのまま残しておくことができます。



- ・システムの修復をおこなう前にデータのバックアップを取ってください。システムを修復することで大切なデータが失われることがあります。
 - ・システムの修復をおこなうときは、前もって起動中のソフトを終了させ ておいてください。
 - ・Windowsが正常に起動しない場合は、「セーフモードでパソコンを起 動してみる」で説明した手順1~7にしたがって、パソコンをセーフ モードで起動してください。その後、次の手順で操作します。
- 【「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「システムツール」-「システムの復元」の順にクリック
- 2 「システムの復元」画面が表示されたら、「コンピュータを以前の状態に 復元する」が④になっていることを確認し、「次へ」をクリック
- 3 カレンダーから復元したい日付をクリック 太字で表示された日付から、トラブルが起きるようになる前の日付を選んで ください。
- 4 選択した日付の「復元ポイント」が複数表示されているときは、どれか をクリックして選択し、「次へ」をクリック
- 5 「復元ポイントの選択の確認」が表示されたら、内容を確認して「次へ」 をクリック 選択した「復元ポイント」の時点にさかのぼって、パソコンのシステムが復 元されます。しばらくすると、自動的にパソコンが再起動します。
- **6**「復元は完了しました」と表示されたら、「OK」をクリック これで、システムの修復は完了です。
「前回正常起動時の構成」でシステムを修復する

セーフモードでもパソコンを起動できず、「システムの復元」も実行 できない場合、次の手順を試してください。

- 1 パソコン本体の電源を入れる
- 2「NEC」のロゴマークが表示されたら、【F8】を何度か押す
- 3 「Windows 拡張オプションメニュー」が表示されたら、【↑】、 【↓】を使って「前回正常起動時の構成」を選び、【Enter】を押 す

「Windows拡張オプションメニュー」が表示されず、パソコンが通常のように起動してしまったときは、いったん電源を切り、手順1からやりなおしてください。

4 「オペレーティングシステムの選択」と表示されたときは、 「Microsoft Windows XP Home Edition」または「Microsoft Windows XP Professional」を選び、【Enter】を押す これで、前回正常起動時の構成を使用してパソコンが起動します。



このパソコンのハードディスクにあるCドライブの内容をご購入時の状態に戻します。

パソコンに慣れていないかたは、 この方法で再セットアップ

このパソコンのハードディスクには、あらかじめCドライブとDド ライブという2つの領域が作られています。Cドライブには、Windowsやアプリケーションソフト、マイドキュメントなどに保存し たファイルなどが入っています。Dドライブには、ソフトチョイス 対応アプリケーションのセットアップ用データが入っています。ア プリケーションソフトで作成したデータやバックアップデータの保 存先にDドライブを指定した場合は、それらのファイルも入ってい ます。

「再セットアップする (Cドライブのみ)」で説明する手順では、Dド ライブの内容を残したまま、Cドライブだけをご購入時の状態に戻 します。パソコンの操作に慣れていないかたやハードディスクを フォーマットした経験のないかたは、この方法で再セットアップを おこなってください。

C ドライブの領域を変更して 再セットアップする場合は、156 ページ

Cドライブの領域を変更して再セットアップする場合は、156ページへ進んでください。その場合、Dドライブのデータも失われるため、ソフトチョイス用アプリケーション CD/DVD-ROM の作成も必要になります。パソコンやハードディスクの知識を十分にお持ちのかたのみ C ドライブの領域を変更してください。

ハードディスクに格納されている再セットアップ領域のデータ(NEC Recovery System)を、Cドライブに書き込んで再セットアップします。ハードディスクの 領域の変更はしません。



ハードディスクにある再セットアップ用データを使って再セットアップ

再セットアップの流れ

再セットアップは次の13項目の作業を連続しておこないます。項目によっては ()内におよその作業時間を示していますが、実際にかかる時間はモデルやパン コンの使用状況で異なります。

- 1 必要なものを準備する
- 2 バックアップを取ったデータを確認する
- 3 インターネットやLAN の設定を控える
- 4 ユーザー名を控える
- 5 BIOS(バイオス)の設定を初期値に戻す:初期値を変更している場合のみ
- 6 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す
- 7 システムを再セットアップする(約1時間)
- 8 Windowsの設定をする(約30分)
- 9 Office Personal 2003またはOffice Professional 2003を再セットアップする(約10分)

:Office Personal 2003モデルまたはOffice Professional 2003モデルのみ

- 10 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定しなおす
- 11 インターネットの設定などをやりなおす
- 12 別売のソフトをインストールしなおす
- 13 バックアップを取ったデータを復元する

バックアップは終わっていますね?

再セットアップをおこなうと、Cドライブに保存したデータはすべて失われます。 バックアップが終わっていない場合、140ページをご覧ください。

再セットアップを始めたら、途中でやめない!

再セットアップは、すべての作業項目を最後まで続けて作業することが必要です。 途中でやめてしまうと、再セットアップを終わってもデータがもとどおりに復元 されなかったり、一部のデータが失われたりすることがあります。 1

必要なものを準備する

このパソコンの添付品から、次のものを準備してください。

- Microsoft® Office Personal Edition 2003 | CD-ROM (Office Personal 2003 モデルのみ)
- Microsoft
 Office Home Style+ CD-ROM (Office Personal 2003) モデルのみ)
- [Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003] CD-ROM (Office Professional 2003 モデルのみ)
- ・『準備と設定』(このマニュアル)

その他、このパソコンをご購入後に自分でインストールしたソフトがある場合、そ のマニュアルをご覧になり、インストールに必要なCD-ROMなどを準備してくだ さい。

2 バックアップを取ったデータを確認する

140ページの「データのバックアップを取る」でバックアップを取ったデータの 内容を、もう一度確認してください。万一、バックアップに失敗しているものが あったり、バックアップを取り忘れていたデータが見つかったときは、バックアッ プを取りなおしてください。

3 インターネットやLANの設定を控える

再セットアップをおこなっても、インターネット接続の設定は自動的には復元さ れません。インターネットを利用している場合、プロバイダの会員証を用意して ください。会員証がない場合は、次の項目をメモしてください。

- ・ユーザー ID
- ・セカンダリ DNS
- ・パスワード
- ・電子メールアドレス
- ・メールパスワード
- ・プライマリ DNS
- ・メールサーバー
- ・ニュースサーバー
- ・アクセスポイントの電話番号
 - (ダイヤルアップ接続の場合)

4 ユーザー名を控える

このパソコンをご購入後、はじめて電源を入れておこなったセットアップ作業で 設定したユーザー名を確認し、次の「ユーザー1」の欄に控えておきます。この マニュアルの40ページをご覧ください。「8.Windowsの設定をする」の作業を おこなうときに、このユーザー名が一致しないとデータが復元できなくなってし まいます。

	ユーザー名
ユーザー1(1人目)	
ユーザー2(2人目)	
ユーザー3(3人目)	
ユーザー4(4人目)	

- ・家族など、このパソコンを複数のユーザーで共有している場合、それらのユー ザー名も一緒に控えておくことをおすすめします。
 - ・ユーザー名を控えるときは、「大文字と小文字の区別」、「半角と全角の区別」 に注意してください。

BIOSの設定を初期値に戻す:初期値を変更している場合のみ

BIOSの設定を変更している場合は、BIOSセットアップユーティリティを起動し て、変更した内容をメモしてから、設定を初期値に戻してください。この作業は、 BIOSの設定を変更していない場合は必要ありません。手順について詳しくは、 『活用ブック』の「困ったときの解決法」-「画面になにもうつらない」-「パソコ ンの使用環境を変更したら、Windows が起動しない」をご覧ください。

別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り外す

別売の周辺機器をすべて取り外してください。また、インターネットの通信回線 との接続に使っているモジュラーケーブルやLAN ケーブルも取り外してください。



5

6

外付けのハードディスクドライブなどを接続したまま再セットアップをおこな うと、ハードディスク内のデータが削除される場合があります。

7 システムを再セットアップする

次の手順で操作してください。



次の手順を始める前に、必ず AC アダプタを接続しておいてください。 バッテリだけでは再セットアップできません。

- 1 パソコン本体の電源を切る 通常の操作で電源を切ることができないときは、電源スイッチを4秒以上押したままにして電源を切ってください。
- 2 パソコン本体の電源を入れる
- 3 「NEC」のロゴマークが表示されたら、【F11】を何度か押す
- 4 「再セットアップとは」の画面が表示されたら、【Enter】を押す 「再セットアップとは」の画面が表示されず、パソコンが通常のように起動し てしまったときは、いったん電源を切り、手順2からやりなおしてください。
- 5 「準備するもの」の画面が表示されたら、必要なものがそろっているか確認し、【↓】、【↑】を使って<次へ>を選び、【Enter】を押す
- 6 「再セットアップを始める前に」の画面が表示されたら、【↓】、【↑】を 使って<次へ>を選び、【Enter】を押す
- 7 「再セットアップの種類を選択する」の画面が表示されたら、【↓】、【↑】 を使ってくCドライブのみ再セットアップ>を選び、【Enter】を押す
- 8 「Cドライブのみ再セットアップ」の画面が表示されたら、【↓】、【↑】を 使って<再セットアップを開始する>を選び、【Enter】を押す



「Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ」の画面が表示され たときは、【↓】、【↑】を使って<前の画面に戻る>を選んで【Enter】 を押し、手順7からやりなおしてください。

再セットアップが始まります。 再セットアップが始まったら、画面に指示が 表示されるまで、キーボードやパソコン本体の電源スイッチに触れないでく ださい。 再セットアップの進行中に数回「ピー」と音がすることがあります が、 これは再セットアップ処理が正しく進んでいることを示すもので、故障 ではありません。





この画面が表示されなかったときは再セットアップが正常におこなわれ ていません。「7. システムを再セットアップする」の最初に戻り、操作 をやりなおしてください。

【Enter】を押して、パソコンが再起動されたら、次の「8.Windowsの設定をする」へ進んでください。



Windowsの設定をする

次の手順で操作してください。

1 「Microsoft Windows へようこそ」の画面が表示されていることを確認する



2 「次へ」をクリック



再セットアップする

- 12 「このコンピュータを使うユーザーを指定してください」と表示された ら、あらかじめ控えておいたユーザー名を正確に入力して、「次へ」をク リック
- **13 「設定が完了しました」と表示されたら、「完了」をクリック** しばらくすると、「パソコンの診断が終了しました」と表示されます。
- 14 💽 をクリック
- 15 「121 ポップリンクの設定」が表示されたら、「利用する」が⊙になっていることを確認し、「次へ」をクリック 121 ポップリンクは、お使いの機種に適した最新情報をNECからインターネット経由でお届けするサービスです。
- 16 「設定が完了しました」と表示されたら、 をクリック

このパソコンのサポートサービスを紹介する映像が表示されます。映像終了 後、「完了」をクリックすると、パソコンが再起動します。再起動後、「シス テムの復元ポイントの設定」画面が表示されます。しばらくすると、もうー 度再起動します。これでWindowsの設定は終了です。 Office 2003 モデルの場合は、続けて「9.0ffice Personal 2003 また はOffice Professional 2003を再セットアップする」に進んでください。 その他のモデルの場合は、「10.別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャ ナなど)を取り付けて設定しなおす」に進んでください。



Office Personal 2003またはOffice Professional 2003を再セットアップする (Office Personal 2003モデルまたはOffice Professional 2003モデルのみ)

このパソコンに入っている「Office 2003」は、機能を厳選してインストールされています。ここでは、ご購入時と同じ状態でセットアップをおこなう手順を説明します。

必要のない機能を削除する方法や、後から機能を追加する方法については、添付の「Office 2003」のマニュアルをご覧ください。

- ↑ CD/DVD ドライブをこのパソコンに取り付ける
- 2 「Microsoft® Office Personal Edition 2003」 CD-ROMまたは 「Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003」 CD-ROMをセットする
- 3 「Microsoft Office 2003 セットアップ」の画面が表示されたら、プロダクトキーを入力して、「次へ」をクリック 「プロダクトキー」は、CD-ROMケースの裏面に貼ってあるシールに記載されています。
- **4** 「ユーザー情報」が表示されたら、ユーザー名などを入力して「次へ」を クリック ユーザー名などの欄には、何も入力しなくてもかまいません。
- 5「インストールの種類」と表示されたら、「カスタムインストール」をクリックして○を④にして、「次へ」をクリック
- 6 「カスタムセットアップ」と表示されたら、「アプリケーションごとにオ プションを指定してインストール」をクリックして□を▽にして、「次 へ」をクリック
- 7 「詳細なカスタマイズ」と表示されたら、「Microsoft Office」の左側に ある =・ をクリックして、「マイコンピュータからすべて実行」をク リック



- このとき表示される一覧の中に、灰色で表示されているフォルダがないこ とを確認してください。あったときは、もう一度この手順をやりなおして ください。
- 8 「Microsoft Office Excel」の左側にある ★をクリックし、「読み上げ」の 方の左側にある ●・ をクリックして、「インストールしない」をクリック 「読み上げ」の 左にあるアイコンが ×・ に変わります。
- 9 同じようにして「Office共有機能」の+ -「入力システムの拡張」の+ をクリックし、「音声」の左側にある ●・ をクリックして、「インストー ルしない」をクリック
- 「Microsoft Office Excel」の「読み上げ」、「Office 共有機能」の「音声」、どちらも × ・
 に変わったことを確認し、「次へ」をクリック



22 「スタート」-「マイコンピュータ」をクリックして、「Windows XP(C:)」 をダブルクリック

「ファイルは表示されていません。」と表示された場合は、「このフォルダの 内容を表示する」をクリックしてください。

- 23 「APSETUP」フォルダをダブルクリック
- **24** 「011SP1」フォルダ(Office Personal 2003モデル)、 「011ProSP1」フォルダ(Office Professional 2003モデル)を ダブルクリック
- 25 「011Sp1PI」(Office Personal 2003モデル)、 「Office2003SP1-kb842532-client-jpn.exe」(Office Professional 2003モデル) をダブルクリック
- **26** 「Office 2003 Service Pack 1 (プレインストール用)」(Office Personal 2003 モデル)、「Office 2003 Service Pack1 (SP1)」 (Office Professional 2003 モデル)の画面が表示されたら、「はい」 をクリック
- 27 使用許諾契約の画面が表示されたら、内容に同意のうえ「はい」をクリック

インストールが始まります。「インストールを継続するには、次のアプリ ケーションを閉じる必要があります」と表示された場合は、「無視」をクリッ クしてください。

28 再起動するようにメッセージが表示されたら、「はい」をクリック これで Office 2003 を使う準備ができました。

再セットアップ後、Office 2003 を最初に使用するとき

Outlook 2003 や Word 2003、Excel 2003 など、Office 2003 のソフト を最初に使用するときは、「Microsoft Office 2003ライセンス認証ウィザード」 が表示されます。添付の『Microsoft® Office Personal Edition 2003 スター トガイド』または『Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003 スタートガイド』をご覧になり、ライセンス認証をおこなってください。 このライセンス認証手続きは、必ず、再セットアップの作業がすべて完了してか らおこなってください。

10 別売の周辺機器(メモリ、プリンタ、スキャナなど)を取り付けて設定しなおす

ご利用の周辺機器に添付のマニュアルを準備してから作業してください。

- 1 パソコンの電源を切る
- 2 取り外した周辺機器を取り付け、それぞれのセットアップや設定をおこなう セットアップや設定の手順、パソコンの電源を入れるタイミングなどについ ては、各周辺機器に添付のマニュアルにしたがってください。

インターネットの設定などをやりなおす

再セットアップをおこなうと、インターネットの設定もやりなおす必要がありま す。プロバイダに接続するためのユーザー名やパスワードなどは、入会時に決まっ たものがそのまま使用できます。サインアップ(入会申し込み)をやりなおす必 要はありません。

「バックアップ-NX」を使ってインターネットの設定をバックアップした場合は、 簡単に復元することができます。詳しくは、 「サポートナビゲーター」-「ソフ トの紹介と説明」-「ソフト一覧」-「バックアップ-NX」をご覧ください。 「バックアップ-NX」でインターネットの設定のバックアップを取っていない場 合、このマニュアルの「第6章 パソコンを買い替えたかたへ」を参考にインター ネットの設定をおこなってください。

12 別売のソフトをインストールしなおす

パソコンに別売のソフトをインストールしていた場合は、それぞれに添付のマニュ アルにしたがってインストールをおこなってください。

13 バックアップを取ったデータを復元する

「バックアップ-NX」でバックアップを取っておいたデータを復元してください。 詳しくは、 「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」-「バックアップ-NX」をご覧ください。

これで再セットアップの作業は完了です。



パソコンに慣れていないかたは、144 ページへ

ここで説明する方法で、パソコンのハードディスクにあるCドライ ブとDドライブの領域を変更して再セットアップするには、ハード ディスクの知識が必要です。初心者のかたやパソコンの操作に慣れ ていないかたは、144ページの「再セットアップする(Cドライブ のみ)」をご覧になり再セットアップをおこなうことを強くおすすめ します。

Cドライブの領域サイズを15Gバイトから1Gバイト単位で変更できます。Cド ライブの領域サイズは、最大でもハードディスク全体のサイズから再セットアッ プ用データを除いたサイズとなります。

D ドライブを含め、それまでにハードディスクに保存されていたデータはすべて 失われます。



- この方法で再セットアップをおこなうと、Cドライブだけでなく、Dドライブ
 にあるデータも失われます。操作を始める前に、CD-R/RW ディスクなどに
 大切なデータのバックアップを取ってください。
- ・Dドライブにあるソフトチョイス対応アプリケーションのセットアップファイルも失われます。操作に入る前に158ページの説明を読み、ソフトチョイス用アプリケーション CD/DVD-ROM を作成してください。

ご購入時の状態

- ハードディスクの領域 Cドライブ NEC Recovery System ロドライブ ソフトチョイス対応 アプリケーションの 再セットアップ用データ セットアップファイル Cドライブのサイズを変更できる 再セットアップ後の状態 - ハードディスクの領域 NEC Recovery System Cドライブ Dドライブ н ご購入時と同じ内容 再セットアップ用データ н

- 1 146ページの「1.必要なものを準備する」から「7.システムを再セット アップする」の手順1~6までの操作をおこなう
- 2 「再セットアップの種類を選択する」の画面が表示されたら、【↓】、【↑】 を使って<Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ>を選び、 【Enter】を押す
- 3 「Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップ」の画面が表示されたら、【↓】、【↑】を使って<再セットアップ開始>を選び、【Enter】を 押す

以降の操作は、画面の表示内容をよく読みながら進めてください。 再セットアップ終了後の、Windowsの設定、周辺機器の再設定、インター ネットの再設定などについては、149ページの「8.Windowsの設定をす る」以降の説明を参考にしてください。



ここでは、再セットアップ用 CD/ DVD-ROM およびソフトチョイス 用アプリケーション CD/DVD-ROM の作成手順を説明します。

再セットアップ用CD/DVD-ROMとは



ご購入時にCD/DVDドライブを選択されなかった場合、および別売のCD-R/ RW with DVD-ROMドライブ「PC-VP-BU14」をご購入されなかった場合、 再セットアップ用 CD/DVD-ROM の作成はできません。

このパソコンは、次のように、ハードディスク内の「再セットアップ領域」(NEC Recovery System)に保存されている再セットアップ用データを使って、再セットアップをおこなうしくみになっています。

、 – ハードディスクの領域



ハードディスクにある再セットアップ用データを使って再セットアップ

通常は、144ページの「再セットアップする (Cドライブのみ)」をご覧になり、上 記の方法で再セットアップしてください。 そのほかに、ここで説明する「再セットアップ用CD/DVD-ROM」を使った再セッ トアップ方法が利用できます。

ご購入時の状態



再セットアップ用CD/DVD-ROMを作成する

このパソコンに入っている「再セットアップディスク作成ツール」を使って再セットアップ用 CD/DVD-ROM を作成します。

また、ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMの作成もおこないます。



- ・再セットアップ用 CD/DVD-ROM は、Windows の Service Pack
 や「RecordNow!」のアップデート前に作成してください。ご購入時の製品構成以外では、作成できないことがあります。
- 「再セットアップ領域」(NEC Recovery System)に保存されている再セットアップ用データが削除されている場合は、「スタート」-「すべてのプログラム」-「アプリケーション」-「再セットアップディスク作成ツール」をクリックすると、次のいずれかのメッセージが表示され、再セットアップ用 CD/DVD-ROM を作成できません。
 - 「必要なファイルが見つからないため、ソフトウェアを実行できません。」
 - 「再セットアップ用CD/DVD-ROMの作成に必要なファイルが見つ からないため、ソフトウェアを実行できません。」
 - 再セットアップ用データは次のような場合に削除されます。
 - 再セットアップ用CD/DVD-ROMを使用して「ハードディスクの領 域を1つにして再セットアップ」、または「Cドライブの領域を自由 に作成して再セットアップ」をおこなった場合
 - 手動で再セットアップ領域を削除、または再セットアップ用データを 削除した場合

ご購入時に CD/DVD ドライブを選択されなかった場合、および別売の CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ [PC-VP-BU14] をご購入され なかった場合、再セットアップ用CD/DVD-ROMの作成はできません。

未使用のCD-Rディスクまたは未使用のDVD-Rディスクを 準備する

必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。162ページの手順5で画面 に表示される枚数を確認してください。再セットアップ用CD/DVD-ROMとソフ トチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMの両方を作成するために必要な枚 数を用意してください。作成には、CD1枚につき最大約30分、DVD1枚につき 最大約100分かかります。

- ・必ず次の容量のディスクを用意してください。 CD-R ディスクの場合:700M バイトまたは 650M バイトのもの DVD-R ディスクの場合:4.7G バイトのもの
- ・次のディスクは使用できません。 CD-RW、DVD-RW、DVD+R/RW、DVD-RAM、2 層式 DVD
- ・作成済みの再セットアップ用 CD/DVD-ROM も販売しています。お買い求めの際は、PC98-NXシリーズメディアオーダーセンターのホームページをご覧ください。
 URL: http://nx-media.ssnet.co.jp

RecordNow!がインストールされていることを確認する

CD-RまたはDVD-Rへのデータ書き込みには「RecordNow!(レコードナウ)」というソフトが必要です。このパソコンにあらかじめインストールされていますが、 削除してしまっているときは、追加しておいてください。ソフトを追加する方法 については、 「サポートナビゲーター」 - 「ソフトの紹介と説明」 - 「ソフトの追 加と削除」をご覧ください。

なお、別売の CD-R/RW with DVD-ROM ドライブ「PC-VP-BU14」をお使い の場合は、このパソコンにインストールされているRecordNow!を利用してくだ さい。PC-VP-BU14に添付の RecordNow!では再セットアップ用 CD/DVD-ROM は作成できません。

作成の手順を始める前に

ほかのソフトが起動していると、CD-RまたはDVD-Rへの書き込み中にエラーが 発生することがあります。作成の手順を始める前に次の操作をおこなってください。

- ・スクリーンセーバーが起動しないようにする
- ・自動的にスタンバイ状態/休止状態にならないように設定する
- ・起動中のアプリケーションをすべて終了する
- ・常駐プログラム(ウイルス対策ソフトなど)をすべて終了する
- ・Cドライブの空き容量を、CD-Rの場合800Mバイト以上、DVD-Rの場合4.5G バイト以上確保しておく

作成の手順

- ↑ CD/DVD ドライブをこのパソコンに取り付ける
- 9 用意した CD-R または DVD-R ディスクをセットする 「Windows が実行する動作を選んでください」と表示されたときは、「何も しない」をクリックし、「常に選択した動作を行う」の□をクリックして にしてから、「OK」をクリックしてください。
- 3 「スタート」-「すべてのプログラム」-「アプリケーション」-「再セット アップディスク作成ツール」をクリック

次の画面が表示されます。

M 再セットアップディスク作成ツール		
動作を選択して「太へ」をクリックしてください。		
◎ 再セットアップ用CD/DVD-ROMを作成する		
パンコンをCD/DVD-ROMから再セットアップするときに必要な「再セットアップ用 CD/DVD-ROM」を作成します。		
○ソフトチョイス用アブリケーションCD/DVD-ROMを作成する		
アブリケーションをCD/DVD-ROMからインストールするときに必要な「ソフトチョイス 用アブリケーションCD/DVD-ROM」を作成します。		

- ・ソフトチョイス用アプリケーションがないモデルをご利用の場合、「ソ フトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成する」は表示 されません。ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイ ルを削除している場合も同様です。
 - ・ソフトチョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成した後で、 この画面を表示すると、「ソフトチョイス用アプリケーションのセット アップファイルを削除する」という表示が追加されます。

▲ 作成する CD/DVD-ROM の種類を選び、「次へ」をクリック はじめて作成するときは、「再セットアップ用 CD/DVD-ROM |、「ソフト

5	次の画面が表示されたら、セットしたティスクの種類を選び、必要な ディスクの枚数を確認して、「次へ」をクリック 必要な枚数は、お使いのモデルによって異なります。 * FE2>F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2>F797月の10/00-R0Mまた。 * FE2>F797月の10/00-R0Mまた。 * FE2>F797月の10/00-R0Mまた。 * FE2>F797月の10/00-R0Mまた。 * FE2>F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2>F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2>F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2>F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2>F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2>F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2=F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2=F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2=F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2=F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2=F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2=F797月の10/00-R0Mまたのまた。 * FE2=F797月の10/00-R0Mまたのまたのまた。 * FE2=F797月の10/00-R0Mまたのまたのまた。 * FE2=F797月の10/00-R0Mまたのまたのまたのまたのまた。 * FE2=F797月の10/00-R0Mまたのまたのまたのまたのまたのまたのまたのまたのまたのまたのまたのまたのまたのま
6	 DVD-Rディスクは、CD-R/RW with DVD-ROMモデルの場合は選択できません。 次の画面が表示されたら、書き込み速度を選び、「次へ」をクリック
	● 再セットアップディスク作成ツール ● ● ● ● 特(方灯パ 作成で開始するディスクを設置します。 初のでの場合は「用シットアップ用のD-ROM(1枚目))を選択してください。 送中から作成する場合は、作成で開始するディスクを選択してください。 作成間結ディスク: 耳径の下グップ用のD-ROM(1枚目) べ 対応に、書き込みごます。 お持ちのひわでディスクに対応した書き込み 速度を選択してください。 書き込み 速度: 16倍速
	設定内容を確認して じかり きクリックしてください。 < 注意> 記載中の リントウェアをすべて 終 てしてください。 アドバイス あ 持ちの OD-Rディスクの対応 速度を確認してください。 戻る 次へ キャンセル
	 一部のディスクの書き込みに失敗した場合などは、この画面で、 作成開始ディスク: の ▼ をクリックすると、途中から作成するように指定することもできます。
	用意したCD-RまたはDVD-Rディスクに対応した書き込み速度を選ん でください。また、書き込みに失敗した場合は、書き込み速度を落とし てから再度作成してください。

7 「作成開始」をクリック

1枚目のディスクへの書き込みが始まります。書き込みにはしばらく時間が かかります。そのままお待ちください。 書き込みが完了すると、自動的にディスクが排出され、1枚目のディスクが 作成されたことを知らせるメッセージが表示されます。

- **8**「OK」をクリック
- 9 ディスクを取り出し、ディスクの種類と何枚目のディスクかわかるよう にラベル面に記入する

続けて、次のディスクをセットしてください。最後のディスクへの書き込み が終わるまで、同じ操作を繰り返します。

再セットアップ用CD/DVD-ROMの作成が終わったら、同じようにしてソ フトチョイス用アプリケーション CD/DVD-ROM も作成してください。



作成した再セットアップ用 CD/DVD-ROM およびソフトチョイス用ア プリケーション CD/DVD-ROM は、紛失・破損しないように大切に保 管してください。

ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを 削除するには

Dドライブからソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルのみ を削除して、Dドライブの空き容量を増やすことができます。その場合、ソフト チョイス用アプリケーションCD/DVD-ROMを作成した後で、「再セットアップ ディスク作成ツール」を起動し、「ソフトチョイス用アプリケーションのセット アップファイルを削除する」を選んで、「次へ」をクリックしてください。その後 は画面のメッセージにしたがって操作を進めてください。

Dドライブからソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファイルを 削除した場合、ソフトナビゲーターからソフトチョイス対応アプリケーション をインストールするように操作したときは、ソフトチョイス用アプリケーショ ン CD/DVD-ROMをセットするように表示されます。画面の指示にしたがっ て操作してください。



再セットアップ用CD/DVD-ROMで可能なこと

目的に応じて、次の再セットアップをおこなうことができます。

C ドライブのみ再セットアップ

C ドライブの領域のみ再セットアップをおこない、D ドライブの内容は再セット アップをおこなう前の状態のまま残します。144ページの「再セットアップする (C ドライブのみ)」で説明している内容と同じです。

ハードディスクの状態をご購入時から変更した場合 (ダイナミックディスクなど)、この方法での再セットアップはできません。

ハードディスクの領域を1つにして再セットアップ

ハードディスク全体を1つの領域(Cドライブ)として作成できます。Cドライ ブの領域(サイズ)は最大になりますが、Dドライブを含め、それまでにハード ディスクに保存されていたデータはすべて失われます。



 ・再セットアップを始める前に、CD-R/RW ディスクなどに大切なデータの バックアップを取ってください。

C ドライブの領域を自由に作成して再セットアップ

Cドライブの領域サイズを15Gバイトから1Gバイト単位で設定できます。Cド ライブの領域サイズは、最大でもハードディスク全体のサイズとなります。 Dドライブを含め、それまでにハードディスクに保存されていたデータはすべて 失われます。



 ・この方法で再セットアップすると、ご購入時にNEC Recovery Systemに 入っていた再セットアップ用データと、Dドライブに入っていたソフトチョイ ス用アプリケーションのセットアップファイルが失われます。
 作成した再セットアップ用 CD/DVD-ROM およびソフトチョイス用アプリ ケーションCD/DVD-ROMを紛失・破損しないように、大切に保管してくだ さい。 ・再セットアップを始める前に、CD-R/RW ディスクなどに大切なデータの バックアップを取ってください。

ハードディスクをご購入時の状態に戻して再セットアップ

Cドライブをご購入時の状態に復元して再セットアップをおこないます。再セット アップ用CD/DVD-ROMの内容をハードディスクにコピーして、ハードディスク から再セットアップできるようにします。そのため、この方法での再セットアップ には約2時間かかります。Cドライブの領域を自由に作成して再セットアップした り、ハードディスクの領域を1つにして再セットアップしたりした後で、ハード ディスクの領域をご購入時の状態に戻したいときに利用します。

- この方法で再セットアップすると、それまでのハードディスクの内容はCド ライブ、Dドライブ(ソフトチョイス用アプリケーションのセットアップファ イルを含む)ともにすべて失われます。
 - ・Dドライブのソフトチョイス用アプリケーションは復元されません。今後、ソ フトチョイス用アプリケーションをインストールする場合は、「再セットアッ プディスク作成ツール」で作成したソフトチョイス用アプリケーションCD/ DVD-ROMを使用してください。
 - ・再セットアップを始める前に、CD-R/RW ディスクなどに大切なデータの バックアップを取ってください。

▌ ハードディスクのデータ消去

このパソコンのハードディスクのデータ消去をおこないます。ハードディスクに 一度記録されたデータは、「ごみ箱」から削除したり、フォーマットしても復元で きる場合があります。このメニューを選択すると、Windows XP標準のハード ディスクのフォーマット機能では消去できないハードディスク上のデータを消去 し、復元ツールで復元されにくくします。このパソコンを譲渡や廃棄する場合に ご利用ください。

消去にかかる時間は、ご利用のモデルによって異なります。



この方法でのハードディスクのデータ消去は、データの復元が完全にできなく なることを保証するものではありません。データの復元が完全にできないこと の証明が必要な場合は、NECフィールディング株式会社に有償のデータ消去を 依頼してください。

NEC フィールディングホームページURL: http://www.fielding.co.jp



- 7 「準備するもの」の画面が表示されたら、必要なものがそろっているか確認し、【↓】、【↑】を使って<次へ>を選び、【Enter】を押す
- 8 「再セットアップを始める前に」の画面が表示されたら、【↓】、【↑】を 使って<次へ>を選び、【Enter】を押す
- 9「再セットアップの種類を選択する」の画面が表示されたら、【↓】、【↑】 を使って再セットアップの種類を選び、【Enter】を押す
- 10 以降は、画面の指示にしたがって操作する

再セットアップが始まったら、画面に指示が表示されるまで、キーボードや パソコン本体の電源スイッチに触れないでください。再セットアップの進行 中に数回「ピー」と音がすることがありますが、これは再セットアップ処理 が正しく進んでいることを示すもので、故障ではありません。 ディスクを交換するように指示が表示されたら、指示にしたがって再セット アップ用 CD/DVD-ROM を順番にセットしてください。



ハードディスクのフォーマットまたは再セットアップがおこなわれてい る間は、画面に指示が表示されない限り、ディスクを取り出したり、電 源スイッチに触れたりしないでください。

再セットアップが終わると次の画面が表示されます。

Windows XP再セットアップ

パソコンを再起動します。 再セットアップ用CD/DVD-ROMをドライブから取り出してください。 そのあと、Enterキーを押してください。 再起動後は、マニュアル「準備と設定」に記載されている 「Windowsの設定をする」以降の作業をしてください。

この画面が表示されたら、再セットアップ用 CD/DVD-ROM を取り出し、 【Enter】を押してください。パソコンが自動的に再起動して「Windows へ ようこそ」画面が表示されます。



この画面が表示されなかったときは、再セットアップが正常におこなわれていません。最初からやりなおしてください。



パソコン内部に取り付ける

第

章



メモリを増設して、パソコンをパワーアップすることがで きます。パソコン内部のほかの部品を傷つけたりしないよ う、手順の説明をよく読んでから作業してください。

メモリ......170



このパソコンのメモリ

このパソコンには、256Mバイトのメモリが内蔵されていて、このほかに増設用 として、増設RAMボード (SO-DIMM: エスオーディム)を差し込むスロット(コ ネクタ)が、1つ用意されています。

メモリを確認する

お使いのモデルのメモリ容量は次の方法で確認できます。

- 1 デスクトップの 愛(困ったときのサポートナビゲーター)をダブルク リック 「サポートナビゲーター」が表示されます。
- 2 パソコンの情報 をクリック

メモリ容量が表示されます。





メモリ容量は実際より数Mバイト少なく表示される場合がありますが、 故障ではありません。

■メモリの増やし方の例

このパソコンには、256Mバイトのメモリが内蔵されていて、このほかに増設用 として、増設RAMボード (SO-DIMM:エスオーディム)を差し込むスロット(コ ネクタ)が、1つ用意されています。

ご購入時には、お客様の選択によって256M バイト~1024M バイトの RAM ボードが付いている場合があります。

ここでは、増設用のスロットに何も取り付けられていない場合を例にメモリの増 やし方を説明します。



空いている残りの1スロットに、増設 RAM ボードを追加することで、メモリを 増やします。メモリは、最大で1,280Mバイト(内蔵256Mバイト+増設 RAM ボード1,024Mバイト)まで増やすことができます。

● 例1:512Mバイトにする場合
 256Mバイトの増設 RAMボードを1枚追加します。

256M バイト(内蔵されているもの)

256M バイト(別途ご購入したもの)

● 例2:1,280Mバイト(最大) にする場合

1,024M バイトの増設 RAM ボードを 1 枚追加します。

256M バイト(内蔵されているもの)

1,024Mバイト(別途購入したもの)

合計 1,280M バイト

合計512Mバイト

実際に利用できるメモリ容量は、取り付けたメモリの総容量より少ない値になります。

このパソコンで使える増設RAMボード

パソコンのメモリを増やすときには、「増設 RAM ボード」というボードを使います。 このパソコンでは、次の増設 RAM ボードを使うことをおすすめします。

型名	メモリ容量
PK-UG-ME027	256Mバイト
PK-UG-ME028	512Mバイト
PK-UG-ME029	1,024Mバイト

(DDR2 SDRAM/SO-DIMM、PC2-3200 タイプ)



このパソコンでは、「SIMM(シム)」やDDR2が付かない「SDRAM/SO-DIMM」というタイプの増設RAMボード(メモリ)は使用できません。間違っ てご購入しないように注意してください。 市販の増設RAMボードに関する動作保証やサポートはNECではおこなってい ません。販売元にお問い合わせください。

増設RAMボードを取り扱うときの注意

- ・増設RAMボードは静電気に大変弱い部品です。身体に静電気を帯びた状態で増 設RAMボードを扱うと破損する原因になります。増設RAMボードに触れる前 に、アルミサッシやドアのノブなど身近な金属に手を触れて、静電気を取り除い てください。
- ・増設RAMボードのコネクタ部分には手を触れないでください。接触不良など、 故障の原因になります。
- ・ボード上の部品やハンダ付け面には触れないよう注意してください。







- 10 メモリスロットのカバーをもとに戻し、ネジでカバーを本体底面に取り 付ける
- 11 バッテリパックとACアダプタを取り付ける

増設 RAM ボードを取り外す

- **1** 「増設 RAM ボードを取り付ける」の手順 1 ~ 6 をおこない、メモリス ロットのカバーを取り外す
- 2 メモリスロットのコネクタの両端部分を左右に押し広げる 増設 RAM ボードが図のように起き上がります。



- 3 起き上がった増設 RAM ボードをそのまま斜めに引き抜く
- 4 メモリスロットのカバーをもとに戻し、外したネジを本体底面に取り付ける
- 5 バッテリパックと AC アダプタを取り付ける




フロッピーディスクユニットについて	180
ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合のご注意	183
パソコンのお手入れ	186
StandbyDisk Soloについて	188
バッテリリフレッシュについて	192
CD/DVDドライブからディスクが取り出せなくなったときは	194
アフターケアについて	195
パソコンの譲渡、廃棄、改造について	197
仕様一覧	200
索引	207
各部の名称	卷末

フロッピーディスクユニットについて

フロッピーディスクを取り扱うときの注意 フロッピーディスクは、1.44Mバイトでフォーマットされたものを使ってくだ さい。 以下の注意事項を守ってください。 ・シャッターを開けて中のディスクに直接触れない。 シャッタ- ラベルを貼ってから、鉛筆やペンで記入したり、消しゴムを使ったりしない。 ・ラベルは正しい位置に貼る。ラベルを2枚以上重ねて貼らない。 ・ゴミやホコリが多い場所で使わない。 ・外側が汚れたものは使わない。 クリップなどではさんだり、投げたり、落としたりしない。 ・上に重い物を載せたり、曲げたりしない。 ・直射日光の当たる場所、暖房器具の近くなど温度が高くなる場所に保管しない。 磁石に注意

フロッピーディスクは磁力で情報を記憶しています。このため、磁石を近づける と内容が消えたりデータの一部が破損されたりします。磁石はテレビやスピーカ にも使われているため、これらの上にフロッピーディスクを置かないでください。 ホワイトボードや冷蔵庫に紙を留めておくための磁石なども要注意です。

フロッピーディスクユニットの接続と取り外し

フロッピーディスクユニットを接続する

フロッピーディスクユニットを使用する前に、フロッピーディスクユニットをパ ソコンに接続します。

1 フロッピーディスクユニットのプラグを、パソコンのUSB コネクタ (← ← →)に接続する

接続すると、画面右下の通知領域になが表示されます。

フロッピーディスクユニットを取り外す

フロッピーディスクユニットを使わないときは、 「サポートナビゲーター」-「パ ソコン各部の説明」 - 「パソコンにつなげる」 - 「USB コネクタ」 - 「USB 対応機 器を接続する」をご覧になり、正しい手順で取り外してください。

フロッピーディスクの入れ方と出し方

フロッピーディスクをセットする

🌇 パソコンの電源を入れる前にフロッピーディスクをセットしないでください。

1 ラベル面を上にして、フロッピーディスクを一番奥まで差し込む カチッと音がして、フロッピーディスクがセットされます。





ミニマムソフトウェアパックを ご購入の場合のご注意

ミニマムソフトウェアパックのモデルをご購入の場合、次のマニュアルは添付されません。

- ・『はじめよう!ブロードバンド インターネット活用ブック』
- ・『MediaGarage 操作ガイド』

また、次のアプリケーションは添付されません。

- ・筆王 for NEC
- ・ Microsoft® はがきスタジオ Basic 平成 17 年版
- ・ 筆ぐるめ Ver.11 機能限定版
- ・ BIGLOBE インターネット無料体験
- ・ BIGLOBE でインターネット
- ・ DION スターターキット
- ・ ODN オンラインサインアップソフトウェア
- ・ So-net 簡単スターター V2.3
- ・ OCN スタートパック for Windows Ver4.ON
- ・ @nifty でインターネット Ver5.02
- ・かるがるネット
- AOL 7.0 for Windows
- ・ Yahoo! BB オンラインサインアップソフト
- Liquid Surf[™]
- ・BIGLOBE ツールバーV3
- JWord Plugin
- ・i-フィルター Personal Edition 3
- Fresh Voice[™] for NEC
- ・ みんなで TV 電話
- ・ ドット・ゲートサービス
- ・ Web アルバム
- ・ライブフォト/i
- PostPet V3
- ・ Shuriken Pro3 /R.2 体験版
- ・eDATAExpress 便
- Norton Internet Security[™] 2005
- Norton Security Center
- ・ウイルスバスター™ 2005 インターネットセキュリティ
- · V3 ウイルスブロック 2005 インターネットセキュリティ

- ・ホームページミックス /R.2
- ・ホームページ・ビルダー® Version 8 体験版
- ・ホームページ制作王6体験版
- ・満タン WEB フリーパック for NEC
- ・ DesignWire® 体験版
- ・ 蔵衛門 2005 デジブック for NEC
- Adobe[®] Photoshop[®] Album[™] 2.0 Mini
- ・ Paint Shop Pro 8 体験版
- inksaver 2.0 for NEC
- SmartExcursion Ver1.21
- ・ デジタル全国地図 its-mo Navi
- ・「MapFan[®].net」(使用期間限定版)
- ・携帯マスター 2005 for NEC
- ・ てきぱき家計簿マム4
- ・ Microsoft® Money 2005 体験版
- ・翻訳アダプタII CROSSROAD
- ・ Microsoft® Encarta® 総合大百科 2005 プレビュー版
- ・ 百科事典 マイペディア体験版
- ・ Babylon 体験版
- ・パーソナルライフウィンドウ
- ・ 駅すぱあと®
- ・ 乗換案内 時刻表対応版
- ・駅探エクスプレス
- パソコンのいろはⅡ
- ・大相撲タイピングソフト はっけよい! 打ノ花
- SmartHobby
- MemoryCruise
- MediaGarage
- ・SD-JukeboxV4.0 体験版
- ・muvee autoProducer 3.5_MX 体験版
- Pinnacle VIDEO STATION9
- ・Ulead® VideoStudio® 8 体験版
- ・ XVD encoder plus 体験版
- DVD-MovieAlbumSE 4.1
- Sonic MyDVD[®]

- ・B's Recorder GOLD BASIC 体験版
- ・ログオンアイコン作成ツール
- ・ AquaReal 体験版
- Liquid View®
- SmartLoupe
- ・ワールドクロック
- Virtual CD 7
- ・ 3D ゴルフ
- ・ 将棋3
- ・対局囲碁 最高峰3
- ・ 麻雀 3
- ・ブラックジャック&ポーカー Plus4
- ・ストレッチアイ Hyper LE
- ・大前研一の問題解決技法

パソコンのお手入れ パソコンが汚れたときなど、日常の お手入れのしかたを説明します。 水やぬるま湯は、絶対にパソコン本体やキーボードに直接かけないでください。 故障の原因になります。 準備するもの 軽い汚れのとき 汚れがひどいとき 水かぬるま湯を含ませて、 乾いたきれいな布 よくしぼった布 シンナーやベンジンなど、揮発性の有機溶剤は使わないでください。これらの 有機溶剤を含む化学ぞうきんも使わないでください。キーボードなどを傷め、 故障の原因になります。 こんなものもあると便利 ・OA 用クリーニングキット OA用クリーニングキットについては、NEC 121 コンタクトセ ンターにお問い合わせください。 ·中性洗剤 ・掃除機など

パソコンの電源を切って、電源コードを抜いてから

お手入れの前には、必ずパソコン本体や周辺機器の電源を切ってください。電源コードはコンセントから抜 いてください。電源を切らずにお手入れを始めると、感電することがあります。



StandbyDisk Soloについて

StandbyDisk Solo付きのハードディスクを選択した場合は、次の内容をご覧になり、StandbyDisk Soloをお使いください。

StandbyDisk Soloの概要

StandbyDisk Soloは、バックアップ&リカバリーソフトです。 StandbyDisk Soloは、ハードディスク内にある第1パーティションの約半分を バックアップ先(以後待機領域)として使用します。稼動中のシステムに障害が 起きた際、待機領域からシステムを起動しシステムを復旧できます。 詳しくは、StandbyDisk Soloを追加した後に、「スタート」-「すべてのプログ ラム」-「StandbyDisk Solo」-「ドキュメント」-「StandbyDisk Solo ユー ザーズガイド」および「StandbyDisk Solo リファレンス マニュアル」をご覧 ください。

StandbyDisk Soloの注意点

制限事項に関する情報が、「StandbyDisk Solo 日本語版 CD-ROM」のルート ディレクトリの readme.txt に記載されています。お使いになる前に必ずお読み ください。また、http://www.netjapan.co.jp/ には、StandbyDisk Soloの最 新の情報が掲載されていますのでアクセスしてください。

バックアップに必要なパーティションサイズについて

StandbyDisk Soloを使用するには、Cドライブのパーティションサイズが、使用領域の2倍以上必要です。

お使いになるソフトウェアなどの容量をよく確認し、容量を十分に確保してくだ さい。

その他

readme.txtに「モバイルラック」の記載がありますが、このパソコンではお使い になれません。

StandbyDisk Soloの追加

1 CD/DVD ドライブに「StandbyDisk Solo 日本語版 CD-ROM」を セットする

インストールウィザードが表示されます。

表示されない場合は、「スタート」-「ファイル名を指定して実行」をクリック し、「名前」に「〈CD/DVD ドライブ名〉:¥SETUP.EXE」と入力し、「OK」 をクリックしてください。

これ以降は画面の指示にしたがって追加をおこなってください。



- ・途中、シリアル番号を入力する画面が表示されます。添付の『ユーザー登録 書』に記載されているシリアル番号を入力してください。
- ・インストール完了画面で、「Adobe Acrobat Readerのインストール」の項 目が表示された場合は、▽をクリックして□にしてから「完了」をクリックし てください。
- ・インストール完了画面で、「完了」をクリックすると、sgd.exeのエラーが発生する場合がありますが、動作に問題はありません。
- ・インストールが完了したら、必ず Windows を再起動してください。

待機領域からの起動方法

StandbyDisk Soloを使うと、稼動中のシステムに障害が発生した場合は、次の 手順で待機領域から起動しシステムを復旧させることができます。

待機領域からの起動手順(レスキュー起動方法)

- 1 パソコンの電源を入れる
- 2 起動時に「StandbyDisk Solo Rescue Boot Menu」、または 「Protected by StandbyDisk Solo.」と表示されたら、【Alt】を押 しながら、【CapsLock/英数】を押す

レスキュー起動のメニュー画面が表示されます。

3 【1】を押す

Windowsが起動します。

- Windowsには、コンピュータの管理者権限を持つユーザーアカウントでログ オンしてください。
- 4 Windows 起動時に「前回の更新以来、1回(奇数回)レスキュー起動 されました。」と表示されたら、「OK」をクリックする

復元するファイルがない場合は、次の手順5から手順10は不要です。

- 5 StandbyDisk Soloを起動する
- 6 「StandbyDisk Soloで保護可能なボリューム」ウィンドウで、ボ リュームをダブルクリックする
- 7 「カレント/スタンバイ ファイルの比較」ウィンドウで復元するファイ ルを右クリックする 「カレント/スタンバイ ファイルの比較」ウィンドウで、「スタンバイ状態」 欄に「無し(カレントのみ)」または「古い(カレントよりも)」と表示され ているファイルが、復元の対象となるファイルです。 「スタート」-「すべてのプログラム」-「Standby Disksolo」-「検索エン ジン」を使用すると復元ファイルの確認が簡単におこなえます。
- 8 復元対象のファイルを「スタンバイ・ファイル名」から選択してから右 クリックし、「スタンバイ・エリアから選択アイテムを個別復旧」を選択 する
- 9 「ファイル/フォルダの個別復旧の確認」ウィンドウが表示されたら、「はい」をクリックする
- 10 「StandbyDisk Solo タスクビューワ」 ウィンドウに「完了しました。」 と表示されたら「閉じる」をクリックする

復元の対象となるファイルがなくなるまで手順7から手順10を繰り返して ください。

以上でファイルの復元は完了です。



ハードディスクが物理的に壊れている場合は、『121 wareガイドブック』に記載の、NEC 121 コンタクトセンターの故障診断・修理受付窓口などへご連絡のうえ、ハードディスクを交換してください。

StandbyDisk Soloの削除





バッテリは、使い続けていくうちに、フル充電してもバッテリの電源のみでパソ コンを使用できる時間が以前よりも短くなっていきます。このようなときは、バッ テリリフレッシュをおこなうことでバッテリの性能を回復できます。 バッテリリフレッシュをおこなうのは、次のようなときです。

・バッテリの電源のみでパソコンを使用できる時間が、以前よりも短くなったとき

- ・ご購入直後や長期間放置した後で、バッテリの性能が一時的に低下しているとき
- ・バッテリの残量表示に誤差が生じているとき



バッテリリフレッシュは数時間かかります。時間に余裕のあるときにおこなっ てください。

バッテリリフレッシュをおこなう

- 1 パソコンの電源を切る
- **2** バッテリリフレッシュをおこないたいバッテリパックをパソコンに取り 付ける
- 3 パソコンにACアダプタを接続し、電源コードをコンセントに差し込む バッテリ充電ランプ(□)が点滅している場合は、一度ACアダプタを取り 外し、バッテリパックを取り付けなおしてください。
- **4** バッテリをフル充電する バッテリがフル充電されると、バッテリ充電ランプが消灯します。
- **5** パソコンの電源を入れ、「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を数回押 す

BIOS セットアップユーティリティのメイン画面が表示されます。



- BIOS セットアップユーティリティが表示されないときは、電源を入れなおして、【F2】を押す間隔を変えてください。
- **6** 電源コードのプラグをコンセントから抜き、AC アダプタをパソコンか ら取り外す
- 7 【→】を押して「終了」を選び、【↓】を押して「バッテリリフレッシュ」 を選んでから【Enter】を押す バッテリリフレッシュが始まります。

バッテリリフレッシュ中は、液晶ディスプレイを開いたままにしてください。 また、バッテリリフレッシュ中は AC アダプタを接続しないでください。

バッテリリフレッシュが完了すると、自動的にパソコンの電源が切れます。 電源が切れたら、ACアダプタと電源コードを接続してバッテリをフル充電してく ださい。

バッテリリフレッシュを中断する

バッテリリフレッシュを中断するときは、電源スイッチを約4秒以上押し続けて ください。バッテリリフレッシュが中断されて、パソコンの電源が切れます。



バッテリリフレッシュ中に[Esc]を押したり、ACアダプタを接続すると、バッ テリリフレッシュの中断を確認するメッセージが表示されます。このとき、AC アダプタを接続している場合はACアダプタを取り外した後、【↑】または【↓】 を押して「Continue Battery Refresh」を選んで【Enter】を押してくださ い。バッテリリフレッシュが続行されます。



パソコンの電源が入っていないと、CD/DVDドライブのイジェクトボタンを押し てもディスクは出てきません。

パソコンの電源が入っているにもかかわらず、ディスクトレイが出てこなくなった場合は、ソフトの異常な操作などでディスクが取り出せなくなっていることが 考えられます。次の操作でディスクを取り出してください。

1 CD/DVD ドライブに添付の強制イジェクトピンを用意する

2 CD/DVD ドライブの非常時ディスク取り出し穴に、強制イジェクトピンを差し込み、強く押し込む



ディスクトレイが少し飛び出します。

3 ディスクトレイを手前に引き出し、ディスクを取り出す





保守サービスについて

保守サービスについては、NEC 121 コンタクトセンターにお問い合わせください。詳しくは、添付の『121 ware ガイドブック』をご覧ください。



NEC 121 コンタクトセンターなどにこのパソコンの修理を依頼する場合は、 設定したパスワードを解除しておいてください。

LaVie Gシリーズに関するお問い合わせ

LaVie Gシリーズのご購入などに関するお問い合わせは、下記コールセンターまでお問い合わせください。

NEC Direct (NEC ダイレクト) コールセンター

電話(局番なし フリーコール): 0120-944-500

※携帯電話などフリーコールがご利用できない 場合の電話番号 Tel: 03-6670-6670 (東京) (通話料お客

様負担)

受付時間:月~金9:00~17:00(土日・祝日および指定休日を除く)

LaVie Gシリーズをご購入後の使い方などのご相談や故障診断/修理のご相談については、NEC 121 コンタクトセンターまでお問い合わせください。

StandbyDisk Soloに関するお問い合わせ

StandbyDisk Soloのユーザーサポート窓口

 (㈱ネットジャパン エンタープライズサポート
 電話 : 03-3864-5215
 FAX : 03-3864-5244
 受付時間 : 月~金10:00~12:00 13:00~17:00 (祝祭日、休業日を除く)

E-mail:sbd-support@netjapan.co.jp

消耗品と消耗部品について

このパソコンには、消耗品と消耗部品が含まれています。安定してご使用いただ くためには、定期的な保守による部品交換が必要になります。特に長時間連続し て使用する場合には、安全などの観点から早期の部品交換が必要です。

種類	内容	該当品または部品(代表例)
消耗品	使用頻度や使用量により消耗の進行が 異なります。お客様ご自身でご購入い ただき、交換していただくものです。 保証期間内であっても有償となります。	フロッピーディスク、 CD-ROMディスク、 DVD-ROMディスク、 バッテリ、乾電池など
消耗部品	使用頻度や経過時間、使用環境によっ て摩耗、劣化の進行に大きな差が生じ、 修理による再生ができなくなる部品です。 本体の保証期間内であっても部品代は 有償となる場合があります。詳しくは NEC 121コンタクトセンターの故障 診断・修理受付窓口にご相談ください。	液晶ディスプレイ、 ハードディスクドライブ、 CD/DVDドライブ、 フロッピーディスクドライブ、 キーボード、 マウス、 ファン、NXパッド

・記載部品は代表例です。機種により構成部品が異なります。詳しくは「仕様一 覧」をご覧ください。

- ・消耗部品の交換時期の目安は、1日8時間のご使用で約5年です(ご使用になる頻度により差が生じます。また、上記の目安時期前に交換が必要となることがあります)。
- ・本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、PC本体、オプション製品について は製造打切後6年です。





このパソコンを譲渡するには

パソコン内のハードディスクには個人的に作成した情報が多く含まれています。 第三者に情報が漏れないように、譲渡の際にはこれらの情報を削除することを おすすめします。このパソコンのハードディスクのデータを消去する方法につ いては、164ページ「再セットアップ用CD/DVD-ROMを使って再セットアッ プする」をご覧ください。

譲渡するお客様へ

- このパソコンを第三者に譲渡(売却)する場合は、次の条件を満たす必要があり ます。
- 1.本体に添付されているすべてのものを譲渡し、複製物を一切保持しないこと。
- 2. 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転 に関する条件を満たすこと。
- 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、削除した後譲渡する こと(本体に添付されている「ソフトウェア使用条件適用一覧」をご覧ください)。
- ※ 第三者に譲渡(売却)する製品をお客様登録している場合は、121 ware.com のマイアカウント(http://121 ware.com/my/)の保有商品情報で削除いただ くか、または121 ware(ワントゥワンウェア)登録センター(TEL:0120-469-121)までご連絡いただき、必ず登録削除の手続きをお願いします。

譲渡を受けたお客様へ

NEC パーソナル商品総合情報サイト「121 ware.com」での登録をお願いしま す。http://121 ware.com/my/にアクセスし、「新規登録」でログインIDを取 得した後に、保有商品情報の「新規・追加登録」で登録することができます。 インターネットに接続できないかたは、お客様登録に必要な次の事項を記入し、下 記宛先に郵送してください。

1.本体型番、型名のいずれかと保証書番号

(本体背面/底部または保証書に記載の型番/型名のいずれかと製造番号)

2. 氏名、住所、電話番号、eメールアドレス、中古購入された場合はそのご購入 先、ご購入日

宛先

〒143-8691 東京都大森郵便局 私書箱5号

NEC121 ware 登録センター係

このパソコンを廃棄するには

本製品は「資源有効利用促進法」に基づく回収再資源化対応製品で す。PCリサイクルマークが銘板(パソコン本体の底面にある型番、 製造番号が記載されたラベル)に表示されている、またはPCリサ イクルマークのシールが貼り付けられている弊社製品は、弊社が責 任を持って回収、再資源化いたします。



当該製品をご家庭から排出する際、弊社規約に基づく回収・再資源化にご協力い ただける場合は、別途回収再資源化料金をご負担いただく必要はありません。

廃棄時の詳細については、NECパーソナル商品総合情報サイト 「121ware.com」(URL:http://121ware.com/support/recyclesel/) をご覧ください。

なお、下記の窓口でも廃棄についてお問い合わせいただけます。

NEC 121 コンタクトセンター 廃棄のお問い合わせ 受付時間:9:00~17:00(祝日は除く)

電話番号はよくお確かめになり、お間違えのないようにおかけください。 携帯電話、PHSなどフリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へ おかけください。

03-6670-6000(東京)(通話料金はお客様負担となります)

当該製品が事業者から排出される場合(産業廃棄物として廃棄される場合)、当社 は資源有効利用促進法に基づき、当社の回収・リサイクルシステムにしたがって 積極的に資源の有効利用につとめています。廃棄時の詳細については、下記のホー ムページで紹介している窓口にお問い合わせください。

URL: http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/shigen_menu.html

※本文に記載された電話番号や受付時間などは、将来予告なしに変更することがあります。

ハードディスク、メモリカード上のデータ消去に関するご注意

パソコンのハードディスクやメモリカードには、お客様が作成、使用した重要な データが記録されています。このパソコンを譲渡または廃棄するときに、これら の重要なデータ内容を消去することが必要となります。「データやファイルの消 去」、「ハードディスクの初期化(フォーマット)」、「メモリカードの初期化(フォー マット)」、「パソコンの再セットアップ」などの操作をおこなうと、記録された データの管理情報が変更されるためにWindowsでデータを探すことはできなく なりますが、ハードディスクやメモリカードに磁気的に記録された内容が完全に 消えるわけではありません。



「パソコンの再セットアップ」でデータが消去されるのは、このパソコンに内蔵 されたハードディスクのみです。

このため、データ回復用の特殊なソフトウェアを利用すると、ハードディスクや メモリカードから消去されたはずのデータを読みとることが可能な場合があり、悪 意のある人によって予期しない用途に利用されるおそれがあります。

お客様が廃棄・譲渡などをおこなう際に、ハードディスクおよびメモリカード上 の重要なデータの流出トラブルを回避するために、記録された全データをお客様 の責任において完全に消去することが非常に重要です。データを消去するために は、専用ソフトウェアまたはサービス(ともに有償)を利用するか、ハードディ スク上のデータを金槌や強磁気により物理的・磁気的に破壊(メモリカードの場 合は、金槌による物理的破壊のみ)して、読めなくすることを推奨します。有償 のデータ消去サービスは、NEC フィールディング株式会社にご依頼ください。

NEC フィールディングホームページ URL: http://www.fielding.co.jp

また、ハードディスクやメモリカード上のソフトウェア(OS、アプリケーション ソフトなど)を削除することなく譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾 契約に抵触する場合があります。十分な確認をおこなってください。

パソコンの改造はおこなわない

添付されているマニュアルに記載されている以外の方法で、このパソコンを改造・ 修理しないでください。記載されている以外の方法で改造・修理された製品は、当 社の保証や保守サービスの対象外となることがあります。

仕様一覧

本体仕様一覧

LaVie G タイプ J

フレーム型番			PC-LG11FJHEL、PC-LG11FJHGL、PC-LG11FJHJL、PC-LG11FJHML
インストールOS・サポートOS			Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 2 (PC-LG11FJHEL、PC-LG11FJHGL) * 1 Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 2 (PC-LG11FJHJL、PC-LG11FJHML) * 1
CPU*2			インテル® Pentium® M プロセッサ 超低電圧版 733J (1.10GHz) (拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジ搭載*3)
クロック周波数			1.10GHz
キャッシュ	1次		インストラクション用32KB/ データ用32KB(CPU内蔵)
メモリ	2次		2,048KB(CPU内蔵)
バスクロック	システムバス		400MHz
	メモリバス		400MHz
チップセット			Intel社製 82915GM / 82801FBM
メモリ (メインRAM)	標準容量		セレクションメニューにて選択可能。オンボードメモリ:256MB (DDR2 SDRAM/SO-DIMM、 PC2-3200対応) 搭載済み
*4	スロット数		1スロット[空きスロット:セレクションにより異なる]
	最大容量		1.2GB*5
表示機能	内蔵ディスプレ	イ	低温ポリシリコン12.1型TFTカラー液晶(XGA(最大1,024×768ドット表示))
	ビデオRAM		最大128MB*6*7
	グラフィックア	クセラレータ	Intel社製82915GMに内蔵
	解像度·表示色	800×600ドット	最大1,677万色 * 11 (最大1,677万色)
	*8*9	1,024×768ドット	最大1,677万色*11(最大1,677万色)
	(別元の外り)	1,280×1,024ドット	最大1,677万色*11(最大1,677万色)
	接続時*10)	1,600×1,200ドット	最大1,677万色*11(最大1,677万色)
ハードディスク	ドライブ*25		セレクションメニューにて選択可能
CD/DVDドライ	イブ		セレクションメニューにて選択可能
フロッピーディ	スクドライブ		- 【別売、専用オプション(型番:PC-VP-WU14) * 24】
サウンド機能	音源/サラウンド機能		PCM録音再生機能(ステレオ/モノラル、量子化8ビット/16ビット、サンプリングレート8-48KHz、 全二重化対応)、MIDI音源機能(ソフトウェアMIDI <gm、gs演奏モード対応、dls2対応 *="" 12)、<br="">マイクノイズ除去機能、3Dポジショナルサウンド</gm、gs演奏モード対応、dls2対応>
	スピーカ/スビ	一力定格出力	内蔵モノラルスピーカ/0.65W
	サウンドチップ	P	ADI社製 AD1981BL搭載
通信機能	FAXモデム*1	3	データ通信:最大56Kbps * 14(V.90対応)/FAX通信:最大14.4Kbps(V.17)
	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応
	ワイヤレスLAN	J	セレクションメニューにて選択可能
入力装置	キーボード		本体一体型(キーピッチ17.55mm * 15、キーストローク2.5mm)、JIS標準配列(85キー)、右コント ロールキー付き
	マウス		セレクションメニューにて選択可能
	ポインティング	デバイス	スクロールスライドスイッチ付きNXパッド標準装備
スロット	PCカード		Type II × 1、PC Card Standard準拠、CardBus対応
	コンパクトフラ	ッシュカード	CF Type I/I×1スロット
インターフェイス	USB		コネクタ4ピン×3(USB2.0×3)
	IEEE1394(D	V)	4ピン×1
	ディスプレイ(フ	アナログ)	ミニD-sub15ピン×1
	NEC専用電源I/	/F	3ピン×1
	FAXモデム		RJ11モジュラコネクタ×1
	LAN		RJ45コネクタ×1
サウンド関連	ライン出力		ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 0.7Vrms)
インターフェイス	マイク入力		ステレオミニジャック×1(マイク入力インピーダンス20kΩ、入力レベル5mVrms、バイアス電圧2.5V)
L	ヘッドフォン出	け	ステレオミニジャック×1(ヘッドフォン出力インピーダンス16Ω-100Ω「推奨32Ω」、出力電力5mW/32Ω)
バッテリ駆動時間	標準		約5.4時間
*16*17*18	7*18 最大(標準+セカンドバッテリ装着時)		約10.6時間
バッテリ充電時間	標準		約3.5時間/約3.0時間
(電源ON時/OFF時)*16	最大(標準+セス	カンドバッテリ装着時)	約7.0時間/約6.0時間

フレーム型番		PC-LG11FJHEL、PC-LG11FJHGL、PC-LG11FJHJL、PC-LG11FJHML
電源 * 19		リチウムイオンバッテリまたはAC100V~240V±10%、50/60Hz(ACアダプタ経由)*20
消費電力	標準	約16W
	最大	約50W
エネルギー消費	効率(省エネ基準達成率) * 22	S区分 0.00047 (AAA)
電波障害対策		VCCI ClassB
温湿度条件		5~35℃、20~80%(ただし結露しないこと)
外形寸法	本体(突起部除く)	272(W)×237.5(D)×25.2~27.2(H)mm*34
	バッテリ	約203(W)×45.5(D)×20.80(H)(PC-VP-BP38)
	セカンドバッテリパック(突起部除く)	約247.0(W)×222.7(D)×11.6(H)(PC-VP-BP39)
	ACアダプタ	約93(W)×42(D)×28(H)mm
質量	本体(標準バッテリパック含む)	約1.38kg*21
	バッテリパック(標準添付)	約320g(PC-VP-BP38)
	セカンドバッテリパック	約555g(PC-VP-BP39)
	ACアダプタ	約225g
ソフトウェア		標準ソフトウェアパック(PC-LG11FJHEL、PC-LG11FJHJL) ミニマムソフトウェアパック(PC-LG11FJHGL、PC-LG11FJHML)
主な添付品		ACアダプタ、ウォールマウントプラグ、マニュアル、回線ケーブル、ソフトケース
主なインストールソフト		セレクションメニューにて選択可能

■セレクションメニュー(以下の各項目から一つ選択することで、仕様が異なります)

フレーム型番		PC-LG11FJHEL、PC-LG11FJHGL、PC-LG11FJHJL、PC-LG11FJHML
メモリ (メインRAM)	標準	いずれか選択可能 ・無し(256MB(256MB+OMB)[DDR2 SDRAM/SO-DIMM、PC2-3200対応、空きスロット×1]) ・512MB(256MB+256MB)[DDR2 SDRAM/SO-DIMM、PC2-3200対応、空きスロット×0] ・768MB(256MB+512MB)[DDR2 SDRAM/SO-DIMM、PC2-3200対応、空きスロット×0] ・1,280MB(256MB+1024MB)[DDR2 SDRAM/SO-DIMM、PC2-3200対応、空きスロット×0]
	最大容量	1.2GB
通信機能	LAN	いずれか選択可能 ・有線LAN ・有線LAN+トリブルワイヤレスLAN(Super AG [™] (IEEE802.11a/b/g準拠、WEP(64/128/ 152bit)対応、WPA-PSK(TKIP/AES)対応) *23
フロッピーディン	スクドライブ	いずれか選択可能 ・無し ・外付け3.5型FDD(USB接続、2モード対応) * 24
ハードディスク		いずれか選択可能 ・約40GB * 26(UltraATA-100) ・約40GB * 26(UltraATA-100) <standbydisk solo付=""> ・約60GB * 27(UltraATA-100)<standbydisk solo付=""> ・約60GB * 27(UltraATA-100)<standbydisk solo付=""> ・約80GB * 28(UltraATA-100) ・約80GB * 28(UltraATA-100)<standbydisk solo付=""></standbydisk></standbydisk></standbydisk></standbydisk>
CD/DVDドライブ		いずれか選択可能 ・無し ・マルチブレードライブ(CD-R/RW with DVD-ROM)(バッファアンダーランエラー防止機能付き、USB2.0接続) ・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW)(バッファアンダーランエラー防止機能付き、USB2.0接続)
	速度	 [マルチブレードライブ]DVD読出し:最大8倍速、CD読出し:最大24倍速、CD-R書込み:最大24倍速、CD-RW書換え:最大10倍速*29 [DVDスーパーマルチドライブ]DVD-RAM読出し:最大3倍速*30、DVD-RAM書換え:最大3倍速*31、DVD+R書込み:8倍速、DVD-RW書換え:4倍速、DVD-R書込み:8倍速*32、DVD-RW書換え:4倍速、33、DVD-R書込み:最大24倍速、CD-R書込み:最大24倍速、CD-R書込み:最大24倍速、CD-R書込み:最大24倍速、CD-RW書換え:最大10倍速*29
セカンドバッテ	IJ	いずれか選択可能 ・無し ・セカンドバッテリパック
マウス		いずれか選択可能 ・無し ・光センサーUSBミニマウス(シルバー、スクロール機能付き)
主なソフトウェ:	7	いずれか選択可能 ・無し ・Microsoft® Office Personal Edition 2003 ・Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003

- * 1: 添付のソフトウェアは、インストールされている OS でのみご利用できます。Microsoft® Windows® XP Home Edition では、ネットワークでドメ インに参加する機能はありません。別売のMicrosoft® Windows® XP Home EditionパッケージやMicrosoft® Windows® XP Professionalパッ ケージをインストールおよび利用することはできません。
- * 2: 使用環境や負荷により CPU 動作スピードをダイナミックに変化させる制御を搭載しています。
- * 3:電源の種類 (AC電源、バッテリ) やシステム負荷に応じて動作性能を切り替える機能です。
- * 4: 増設メモリは、PK-UG-ME027 (256MB、PC2-3200)、PK-UG-ME028 (512MB、PC2-3200)、PK-UG-ME029 (1GB、PC2-3200)を推 奨します。他社製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行っ てくださるようお願いいたします。
- * 5: 最大メモリ容量にする場合、増設 RAM ボード (1GB) を1枚実装する必要があります。
- * 6: ビデオ RAM はメモリ (メイン RAM) を使用します。
- * 7: Intel® DynamicVideoMemoryTechnologyを使用し、パソコンの利用状況によってメモリ容量が変化します。
- * 8:本体液晶ディスプレイより大きい解像度を選択した場合は、バーチャルスクリーン機能により実現します。
- * 9:本体液晶ディスプレイより小さい解像度を選択した場合、拡大表示機能により液晶画面全体に表示します。ただし、拡大表示によって文字や線などの 太さが不均一になることがあります。
- * 10:本機の持つ解像度及び色数の能力であり、接続するディスプレイ対応解像度、リフレッシュレートによっては表示できない場合があります。本体の液 晶ディスプレイと外付けディスプレイの同時表示可能。ただし、拡大表示機能を使用しない状態で、本体液晶ディスプレイより小さい解像度では、外付 けディスプレイ全体には表示されません。
- * 11: 1,677万色表示は、グラフィックアクセラレータのディザリング機能により実現します。
- * 12: DLSは「DownLoadable Sounds」の略です。DLSを使うと、カスタム・サウンド・セットを SoundMAX シンセサイザにロードできます。
- * 13: 回線状態によっては、通信速度が変わる場合があります。また、内蔵 FAX モデムは一般電話回線のみに対応しています。
- * 14:56Kbpsはデータ受信時の理論上の最大速度です。データ送信時は最大33.6Kbpsになります。
- * 15: キーボードのキーの横方向の間隔。キーの中心から隣のキーの中心までの長さ(一部キーピッチが短くなっている部分があります)。
- * 16: バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。
- * 17: JEITAバッテリ動作時間測定法 (Ver.1.0) に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。詳しい測定条件は、インターネットhttp://www.necdirect.jp/ note/(各タイプページ→「仕様一覧」)でご案内しています。
- * 18: セカンドバッテリパックは別売です。セカンドバッテリパックは本体添付のバッテリと同時使用のみ可能です。
- * 19: パソコン本体のバッテリは消耗品です。
- * 20: 標準添付されている電源コードは AC100V 用 (日本仕様)です。
- * 21: ワイヤレスLAN非搭載モデル、PCカードスロット、コンパクトフラッシュカードスロットに何も装着していない状態。(ワイヤレスLAN搭載モデルは 1.40kg となります。)
- * 22: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。省エネ基準達成率の表示語 A は達成率 100%以上 200%未満、AA は達成率 200%以上 500%未満、AAA は達成率 500%以上を示します。
- * 23: 接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっても通信速度、通信距離に影響 する場合があります。IEEE802.11b/g (2.4GHz) と IEEE802.11a (5GHz) は互換性がありません。 5GHz 無線ワイヤレス LAN の使用は、電波 法令により屋内に限定されます。
- * 24:2モード (720KB/1.44MB) に対応しています (ただし 720KBのフォーマットはできません)。
- * 25: 1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。
- * 26: Windows®のシステムからは、容量がCドライブ:約24GB、Dドライブ:約4.6GB、残り:再セットアップ用として認識されます。
- * 27: Windows®のシステムからは、容量がCドライブ:約43GB、Dドライブ:約4.6GB、残り:再セットアップ用として認識されます。
- * 28: Windows®のシステムからは、容量がCドライブ:約61GB、Dドライブ:約4.6GB、残D:再セットアップ用として認識されます。
- * 29: Ultra Speed CD-RW メディアはご使用になれません。
- * 30: DVD-RAM Ver.2 (片面 4.7GB) の速度です。また、カートリッジ式のメディアは使用できませんので、カートリッジ無し、あるいはメディア取り出し可能なカートリッジ式でメディアを取り出してご利用ください。
- * 31: DVD-RAM Ver.1 (片面 2.6GB) の書き換えはサポートしておりません。
- * 32: DVD-R は、DVD-R for General Ver.2.0 に準拠したメディアの書き込みに対応しています。
- * 33: DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1 に準拠したメディアの書き込みに対応しています。
- * 34: 高さ(ゴム足などの突起部除く)に関しては、部分的凹凸があるため、数値に幅があります。

その他のご注意

[著作権に関するご注意]

- ●お客様が複製元の CD-ROM や DVD-ROM などの音楽コンテンツやビデオコンテンツの複製や改変を行う場合、複製元の媒体などについて、著作権を保有していなかったり、著作権者から複製や改変の許諾を得ていない場合、利用許諾条件または著作権法に違反する場合があります。
- ●複製の際は、複製元の媒体の利用許諾条件、複製などに関する注意事項にしたがってください。
- ●お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかには、著作権法上、著作権者に無断で使用することはできません。

[CD/DVD の読み込み/書き込みについて]

- コピーコントロール CD など一部の音楽 CD では、再生や CD 作成ができない場合があります。
- CPRM (Content Protection for Recordable Media)の著作権保護機能には対応しておりません。
- ●メディアの種類、フォーマット形式によって読み取り性能が出ない場合があります。また、記録状態が悪い場合など、読み取りできない場合があります。
- ●12cm CD、DVD、8cm 音楽 CD 以外は使用できません。ハート形、カード型などの特殊形状をした CD は故障の原因となりますので使用できません。
- 設定した書き込み、書き換え速度を実現するためには、書き込み、書き換え速度に応じたメディアが必要になります。
- ●映像ソフトの再生は、ソフトウェアによるMPEG2再生方式です。NTSCのみ対応しております。Regionコード「2」、「ALL」以外のDVDビデオの再生は行えません。再生するDVDディスクおよびビデオCDの種類によってはコマ落ちする場合があります。リニアPCM(96KHz/24bit)で記録されている20KHz 以上の音声信号は再生できません。DVDレコーダで記録されたDVDで、書き込み形式により再生できないものがあります。そのような場合はDVDレコーダの取扱説明書などをご覧ください。
- ●ライティングソフトウェアが表示する書き込み予想時間と異なる場合があります。
- ●作成したDVDは家庭用のDVDプレーヤやDVD-ROMドライブ搭載パソコンで再生できますが、一部のDVDプレーヤやDVD-ROMドライブでは再生できないことがあります。また、メディアやプレーヤの状態により再生できないことがあります。ソフトウェアによっては書き込み速度設定において最大速度を表示しない場合があります。

[インターネット電話/インターネットテレビ電話について]

●ご利用の通信事業者、プロバイダ、お客様の環境によってはご利用になれない場合があります。事前に通信事業者やプロバイダにご確認ください。ADSLなどのブロードバンド環境でのご利用を推奨いたします。

[周辺機器接続について]

- 接続する周辺機器および利用するソフトウェアが、本インターフェイスに対応している必要があります。
- ●接続する周辺機器によっては対応していない場合があります。動作確認済み機種についてはインターネットhttp://www.necdirect.jp/note/(各シリーズ ページ→「接続情報」)をご覧ください。
- ●USB1.1対応の周辺機器も利用できます。USB2.0で動作するにはUSB2.0対応の周辺機器が必要です。動作確認済み機種についてはインターネットhttp://121ware.com/lavie/(各シリーズページ→「接続情報」)をご覧ください。
- ●IEEE1394インターフェイスを装備した商品と他社製デジタルビデオカメラの連携は、機種により対応していない場合があります。動作確認済み機種についてはインターネットhttp://121ware.com/lavie/(各シリーズページ→「接続情報」)をご覧ください。

FAXモデム仕様一覧

項	目	規格
適用回線		加入電話回線
ダイヤル方式		パルスダイヤル(10/20PPS)
		トーンダイヤル (DTMF)
	交信可能ファクシミリ装置	ITU-T G3ファクシミリ装置
	同期方式	半2重調歩同期方式
		ITU-T
F		V.17:14,400 / 12,000 / 9,600 / 7,200 bps
A	通信規格*1	V.29:9,600 / 7,200 bps
機		V.27ter:4,800 / 2,400 bps
HE		V.21 ch2:300 bps
	送信レベル	-11~-15dBm(出荷時 -15dBm)
	受信レベル	$-10 \sim -40 dBm$
	制御コマンド	EIA-578拡張ATコマンド(CLASS 1)
	同期方式	全2重調歩同期方式
		ITU-T
		V.90:56,000 \sim 28,000 bps *2
		V.34:33,600 \sim 2,400 bps
_	通信規格*1	V.32bis:14,400 \sim 4,800 bps
Ţ		V.32:9,600 \sim 4,800 bps
12		V.22bis:2,400 / 1,200 bps
テム		V.22:1,200 / 600 bps
機能		V.21:300 bps
	エラー訂正	ITU-T V.42 (LAPM) MNP class 4
	データ圧縮	ITU-T V.42bis MNP class 5
	送信レベル	-11~-15dBm(出荷時 -15dBm)
	受信レベル	-10 ~ -40dBm
	制御コマンド	Hayes ATコマンド準拠*3

*1:回線状態によっては通信速度が変わる場合があります。

*2:送信時は 33,600 ~ 2,400 bpsになります。

*3:ATコマンドについては、 😵 「サポートナビゲーター」 - 「パソコン各部の説明」 - 「パソコンの機能」 - 「ATコマンド」をご覧ください。

LAN仕様一覧

項目	規格
準拠規格	ISO 8802-3、IEEE802.3、IEEE802.3u、IEEE802.3ab
ネットワーク形態	スター型ネットワーク
伝送速度	1000BASE-T使用時:1000Mbps
	100BASE-TX使用時:100Mbps
	10BASE-T使用時:10Mbps
伝送路	1000BASE-T使用時:UTPカテゴリ5e以上
	100BASE-TX使用時: UTPカテゴリ5
	10BASE-T使用時 :UTPカテゴリ3または5
信号伝送方式	ベースバンド伝送方式
メディアアクセス制御方式	CSMA/CD方式
ステーション台数	最大1,024台/ネットワーク
ステーション間距離/	1000BASE-T : 最大約200m/ステーション間
ネットワーク経路長*	100BASE-TX : 最大約200m/ステーション間
	10BASE-T : 最大約500m/ステーション間
	最大100m/セグメント

*リピータの台数など、条件によって異なります。

本機能はトリプルワイヤレス LAN (Super AG 対応) モデルのみの機能です。

トリプルワイヤレス LAN は、Atheros Communications 社が開発したワイヤレス通信の高速化技術 [Super AG™] に対応しています。*

*: Super AG™機能を使用するには、接続先のワイヤレス LAN 機器も Super AG™ に対応している必要があります。

■ 5GHz ワイヤレス LAN

項目	規格
準拠規格	IEEE802.11a ARIB STD-T71
通信モード	54/48/36/24/18/12/6 (Mbpsモード)* ¹
変調方式	OFDM方式
無線チャンネル	34ch、38ch、42ch、46ch
周波数帯域	5GH z 帯域(5.15~5.25GH z)* ²
セキュリティ	WPA-PSK (TKIP/AES)
	WEP (鍵長64bit/128bit/152bit ^{*3})

*1:各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。接続対象機器、電波環境、周囲の 障害物、設置環境、使用状況、ご使用のOS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても、通信速度、通信距離に影響する場 合があります。

*2:5GH z ワイヤレス LAN の使用は、電波法令により屋内に限定されます。

*3:ユーザーが設定可能な鍵長は、それぞれ40bit、104bit、128bitです。

■2.4GHz ワイヤレス LAN

項目	規格
準拠規格	IEEE802.11g、IEEE802.11b ARIB STD-T66
通信モード	IEEE802.11gモード:54/48/36/24/18/12/6(Mbpsモード)*1
	IEEE802.11bモード:11/5.5/2/1 (Mbpsモード) * ¹
変調方式	OFDM方式(54/48/36/24/18/12/6Mbpsモード時)
	DS-SS方式(11/5.5/2/1Mbpsモード時)
無線チャンネル	1~13ch
周波数帯域	2.4GHz帯域(2.4~2.4835GHz)
セキュリティ	WPA-PSK (TKIP/AES)
	WEP (鍵長64bit/128bit/152bit ^{*2})

*1:各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。接続対象機器、電波環境、周囲の 障害物、設置環境、使用状況、ご使用のOS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても、通信速度、通信距離に影響する場 合があります。

* 2: ユーザーが設定可能な鍵長は、それぞれ 40bit、104bit、128bit です。

索 引

英数字

121ware.com 50
121 コンタクトセンター 14
121 ポップリンク 43
AC アダプタ 22
ADSL 78
BIGLOBE 85
BIOSの初期化 147
[CapsLock] 71
CATV 78
CD/DVD ドライブ 66、194
CD-ROMの扱い方66
C ドライブ 144
D ドライブ 144
FTTH 78
ISDN 79
LAN 131
LAN ケーブル 90
[NumLock] 71
NXパッド30
[Shift] 71

あ行

アナログ回線への接続	84
インターネットの接続方法	77
インターネット無料体験	84
ウイルス	46
ウイルスチェック1	37
お客様登録	50
音量の調節	65

か行

各部の名称 62、巻	末
型番	17
キーボード 7	71
クリック 3	31

さ行

再セットアップ	135
再セットアップ用 CD/DVD-ROM 54、	158
サポートナビゲーター	- 47
システムの修復	142
周辺機器の移行	126
使用許諾契約	- 32
スタンバイ機能	- 60
製造番号	- 17
セーフモード	138
セキュリティ対策	- 52
セットアップ作業	- 25
増設 RAM ボード	170
ソフトチョイス用アプリケーション	
CD/DVD-ROM	158
ソフトナビゲーター	- 72
ソフトの移行	127

た行

ダイヤルアップ接続77、87、108
データの移行 118
データのバックアップ140
電源スイッチ 27、59、62
電源ランプ 62
電源を入れる 59
電源を切る 56

は行

パソコン各部の説明 63
パソコンのいろは II 71
バックアップ 54、140
バッテリパック 20
バッテリリフレッシュ192
ブロードバンド接続 77、82、91、116
プロバイダ 85
ホームネットワーク130
保証書17

ま行

マウスの接続	49
メールソフトの設定	100
メモリ	170
モジュラーケーブル84、	108

5行

ライセンス	127
-------	-----

わ行

ワイヤレスLAN		80
----------	--	----

■ FCC 自己適合宣言書

NEC Solutions America,

DECLARATION OF CONFORMITY

We, the Responsible Party

NEC Solutions America 15 Business Park Way Sacramento, Ca.95828

declare that the product

LaVie

is in conformity with part 15 of the FCC Rules. Operation of this product is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

MEMO





パソコンの中にもマニュアルがある

● サポートナビゲーターで調べてみよう ●

このパソコンには、使いながら画面で説明を見るための、サポートナビゲーターが 入っています。 デフクトップにある

デスクトップにある D をダブルクリックすれば、いつでも利用できます。 国ったときのサ ポートサビゲータ



必要に応じて、次の5種類の説明を利用してください。





LaVie



初版 **2005**年1月 NEC 853-810601-393-A Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社 〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1(ゲートシティ大崎 ウエストタワー)

このマニュアルは、再生紙(古紙率:表紙70%、本文100%)を使用しています。



日本マニュアルコンテスト2004 家庭製品第3部門 部門優良賞 受賞マニュアル